平成 26 年度荒川区民総幸福度（GAH）に関する区民アンケート調査

≪　集計結果　≫

平成２７年３月

荒　　川　　区

目　　次

Ⅰ　調査概要……1
Ⅱ　回答者の属性……4
Ⅲ　集計……8
１　健康･福祉……8
（１）運動の実施……8
（２）健康的な食生活……8
（３）体の休息……9
（４）つながり……9
（５）自分の役割……10
（６）心の安らぎ……10
（７）医療の充実……11
（８）福祉の充実……11
（９）健康の実感……12
（１０）幸せにとって特に重要だと思うもの……12
２　子育て･教育……13
（１）規則正しい生活習慣……13
（２）「生きる力」の習得……13
（３）親子コミュニケーション……14
（４）家族の理解・協力……14
（５）子育て・教育環境の充実……15
（６）地域の子育てへの理解・協力……15
（７）望む子育てができる環境の充実……16
（８）子どもの成長の実感……16
（９）幸せにとって特に重要だと思うもの……17
３　産業……18
（１）生活の安定……18
（２）ワーク・ライフ・バランス……18
（３）仕事のやりがい……19
（４）まちの産業……19
（５）買い物の利便性……20
（６）まちの魅力……20
（７）生活のゆとり……21
（８）幸せにとって特に重要だと思うもの……21

４ 環境……22
（１）施設のバリアフリー……22
（２）心のバリアフリー……22
（３）交通利便性……23
（４）まちなみの良さ……23
（５）周辺環境の快適さ……24
（６）持続可能性……24
（７）生活環境の充実……25
（８）幸せにとって特に重要だと思うもの……25
５ 文化……26
（１）興味・関心事への取組……26
（２）生涯学習環境の充実……26
（３）地域への愛着……27
（４）地域の人との交流の充実……27
（５）地域に頼れる人がいる実感……28
（６）文化的寛容性……28
（７）充実した余暇・文化活動、地域の人とのふれあいの実感……29
（８）幸せにとって特に重要だと思うもの……29
６ 安全･安心……30
（１）防犯性……30
（２）交通安全性……30
（３）生活安全性……31
（４）個人の備え……31
（５）災害時の絆・助け合い……32
（６）防災性……32
（７）安全・安心の実感……33
（８）幸せにとって特に重要だと思うもの……33
７ 総合……34
（１）６つの分野について幸せにとって重要だと思う順位……34
（２）幸福実感……35
８ 自由記述……36
（１）あなたの幸せにとって重要だと思うこと……36
（２）あなたにとって不幸だと感じることや生活をしていく上で不安だと感じること……38
（３）現在のあなたの人生に影響を与えるような出来事……40
Ⅳ 調査票……45

Ⅰ　調査概要

１　調査の目的

荒川区では、だれもが幸せを実感できるまち「幸福実感都市あらかわ」の実現を目指して、荒川区民総幸福度（グロス・アラカワ・ハッピネス：GAH）の取り組みを進めている。

本調査は、区民の皆様が日々の生活のなかで感じていることや地域について実感していることなどを把握し、今後の区政に資することを目的とする。

２　調査の内容

荒川区基本構想に定める 6 つの都市像に対応した「健康･福祉」「子育て･教育」「産業」「環境」「文化」「安全･安心」の 6 つの分野ごとの区民の幸福度及び自由記述、属性等

３　調査の設計

（1）調査区域

荒川区全域

（2）母 集 団

荒川区在住の満 20 歳以上の男女（荒川区住民基本台帳による）

（3）標 本 数

4,000 サンプル

（4）抽出方法

層化 2 段無作為抽出（7 地区に分類し、各地区の人口比を勘案した数の対象者を抽出）

（5）調査期間

平成 26 年 7 月 8 日（火）～平成 26 年 8 月 5 日（火）

４　調査の方法

（1）配布方法

郵送による配布

（2）回収方法

郵送回収、荒川区ホームページからの電子申請（パソコン、携帯電話等を利用）による回収

（3）調 査 票

日本語、英語、簡体中国語、ハングルによる調査票（日本語版はP．45 を参照）を使用

５　回収結果

(1)回収方法別

回収方法	回収数	（構成比）
郵送回収	1,715	89.8%
電子申請	184	9.6%
持　　参	11	0.6%
合　計	1,910	100.0%

(2)地域別

地 区 名	対象人口	（構成比）	配布数	回収数	回収率
南 千 住	36,540	20.7%	840	408	48.6%
荒　　川	27,564	15.6%	640	333	52.0%
町　　屋	24,288	13.8%	560	260	46.4%
東 尾 久	23,007	13.0%	520	233	44.8%
西 尾 久	21,654	12.3%	480	223	46.5%
東日暮里	23,498	13.3%	520	231	44.4%
西日暮里	20,033	11.3%	440	181	41.1%
無 回 答	—	—	—	41	—
合　計	176,584	100.0%	4,000	1,910	47.8%

※対象人口(20 歳以上の区民)は、平成 26 年 6 月 1 日時点のものです。

(3)年齢別

年　代	対象人口	（構成比）	回収数
20 代	25,923	14.7%	145
30 代	33,669	19.1%	299
40 代	32,723	18.5%	333
50 代	23,640	13.4%	292
60 代	26,091	14.8%	348
70 代	21,405	12.1%	315
80 代以上	13,133	7.4%	147
無回答	—	—	31
合　計	176,584	100.0%	1,910

※対象人口(20 歳以上の区民)は、平成 26 年 6 月 1 日時点のものです。

６　集計の見方

（1）集計は、小数点第 2 位を四捨五入して算出した。したがって、回答率を合計しても 100%にならないことがある。

（2）回答の比率（%）は、その設問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると 100%を超えることがある。

（3）本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、場合によって語句を簡略化してある。

（4）本文では、全体平均と比べ、統計的に有意差のあるものを中心にふれている。図表上で数値が高いものでも、有意差がなく本文でふれていない場合がある。なお、分析軸の基数が 30 以下のものについては、少数意見でも比率が拡大され有意差が生じやすいため、分析結果では基本的にふれないものとした。

（5）この調査の標本誤差は、おおよそ下記のとおりである。標本誤差は次表によって得られ、①比率算出の基数（n）及び②回答の比率（p）によって誤差幅が異なる。ただし、信頼度は 95%とする。

標本誤差（2段階抽出）$=2\sqrt{2\times\frac{N-n}{N-1}\times\frac{p(1-p)}{n}}$

N＝母集団数
n＝比率算出の基数
p＝回答の比率

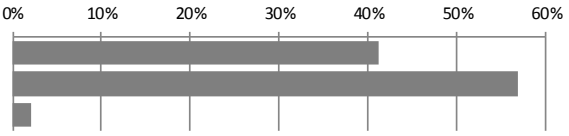
基数(n) ＼ 回答の比率(p)	90%または10%前後	80%または20%前後	70%または30%前後	60%または40%前後	50%前後
1,910	±1.9%	±2.6%	±3.0%	±3.2%	±3.2%
1,800	±2.0%	±2.7%	±3.1%	±3.3%	±3.3%
1,400	±2.3%	±3.0%	±3.5%	±3.7%	±3.8%
1,000	±2.7%	±3.6%	±4.1%	±4.4%	±4.5%
600	±3.5%	±4.6%	±5.3%	±5.7%	±5.8%
200	±6.0%	±8.0%	±9.2%	±9.8%	±10.0%

（注）1. 表は $\frac{N-n}{N-1}\fallingdotseq 1$として計算した。
2. 層化を行った場合の誤差は上記表の値よりやや小さくなる。
3. この表の見方は次のとおりである。
ある設問の回答者が 1,910 人であり、その設問中の選択肢の回答比率が 80%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±2.6%の範囲内（77.4%～82.6%）である。

Ⅱ　回答者の属性

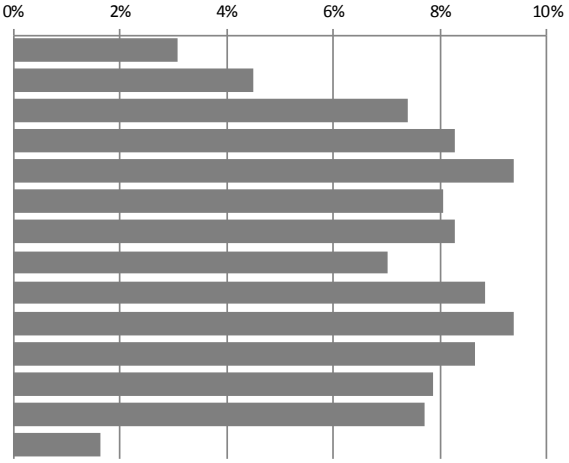
（1）性別

性別	人	構成比
男性	786	41.2%
女性	1,084	56.8%
無回答	40	2.1%
計	1,910	100.0%



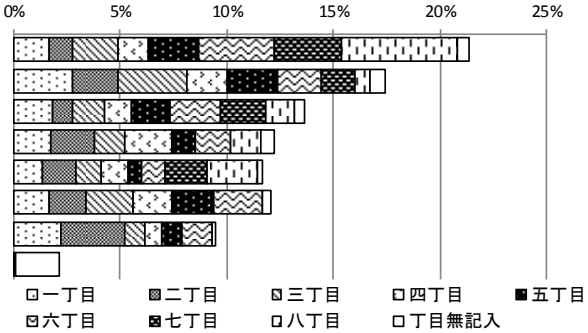
（2）年代

	人	構成比
20～24 歳	59	3.1%
25～29 歳	86	4.5%
30～34 歳	141	7.4%
35～39 歳	158	8.3%
40～44 歳	179	9.4%
45～49 歳	154	8.1%
50～54 歳	158	8.3%
55～59 歳	134	7.0%
60～64 歳	169	8.8%
65～69 歳	179	9.4%
70～74 歳	165	8.6%
75～79 歳	150	7.9%
80 歳以上	147	7.7%
無回答	31	1.6%
計	1,910	100.0%



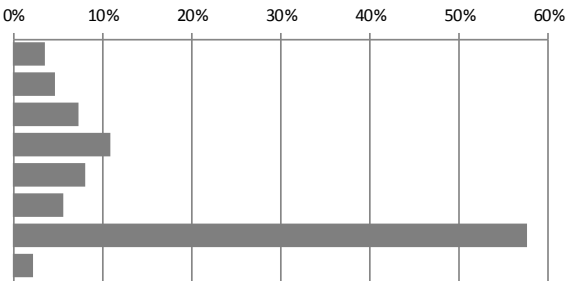
（3）居住地

	人	構成比
南千住	408	21.4%
荒川	333	17.4%
町屋	260	13.6%
東尾久	233	12.2%
西尾久	223	11.7%
東日暮里	231	12.1%
西日暮里	181	9.5%
無回答	41	2.1%
計	1,910	100.0%



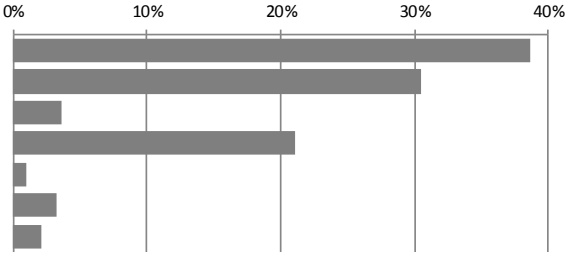
（4）居住年数

	人	構成比
1年未満	68	3.6%
1～2年	88	4.6%
3～4年	140	7.3%
5～9年	208	10.9%
10～14年	155	8.1%
15～19年	108	5.7%
20年以上	1,101	57.6%
無回答	42	2.2%
計	1,910	100.0%



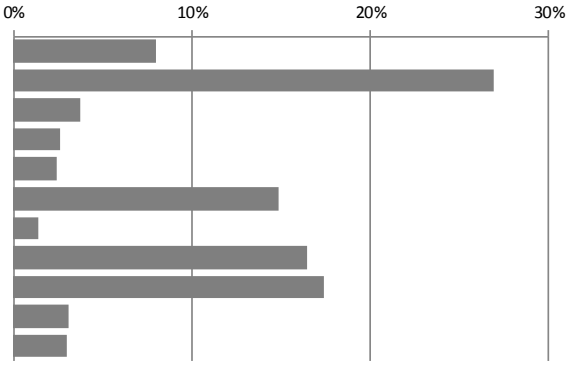
（5）居住形態

	人	構成比
持ち家（一戸建て）	737	38.6%
持ち家（集合住宅）	582	30.5%
借家（一戸建て）	69	3.6%
借家（集合住宅）	402	21.0%
寮・社宅	18	0.9%
その他	61	3.2%
無回答	41	2.1%
計	1,910	100.0%



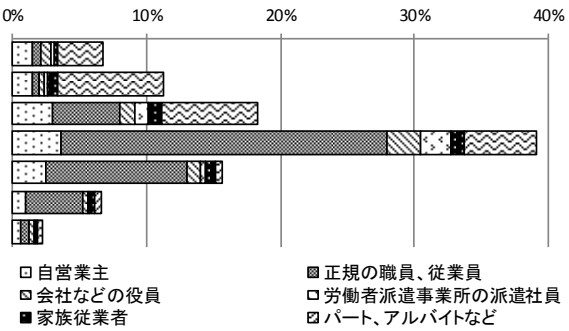
（6）職業

	人	構成比
自営業主	153	8.0%
正規の職員、従業員	514	26.9%
会社などの役員	72	3.8%
労働者派遣事業所の派遣社員	49	2.6%
家族従業者	47	2.5%
パート、アルバイトなど	284	14.9%
学生	27	1.4%
専業主婦、専業主夫	315	16.5%
無職	333	17.4%
その他	59	3.1%
無回答	57	3.0%
計	1,910	100.0%



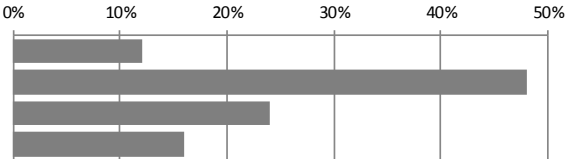
（7）平均的な就業時間（休憩時間は除き、残業時間は含む）

	人	構成比
4時間未満	76	6.8%
4～5時間	126	11.3%
6～7時間	205	18.3%
8～9時間	438	39.1%
10～11時間	175	15.6%
12時間以上	74	6.6%
無回答	25	2.2%
計	1,119	100.0%



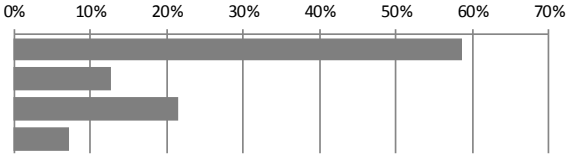
（8）無職の方の現状

	人	構成比
仕事を探している	40	12.0%
仕事を探していない	160	48.0%
その他	80	24.0%
無回答	53	15.9%
計	333	100.0%



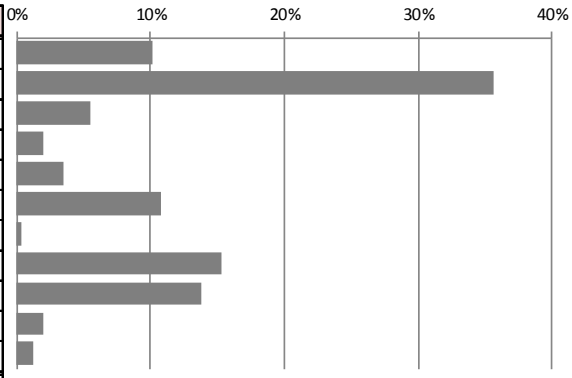
（9）配偶者の有無

	人	構成比
現在、配偶者がいる(届出の有無に関らず)	1,121	58.7%
結婚していたが、離婚・死別等で現在は配偶者がいない	241	12.6%
結婚したことはない	409	21.4%
無回答	139	7.3%
計	1,910	100.0%



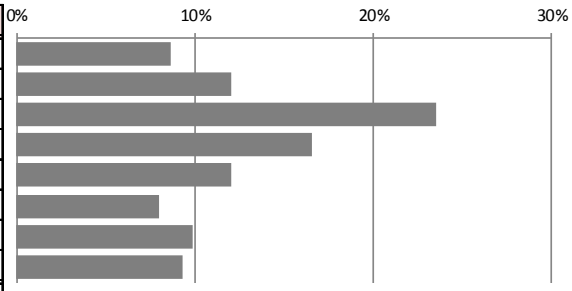
（10）配偶者の職業（複数の職がある場合は、主となる方を選択）

	人	構成比
自営業主	114	10.2%
正規の職員、従業員	400	35.7%
会社などの役員	61	5.4%
労働者派遣事業所の派遣社員	22	2.0%
家族従業者	39	3.5%
パート、アルバイトなど	121	10.8%
学生	4	0.4%
専業主婦、専業主夫	171	15.3%
無職	154	13.7%
その他	22	2.0%
無回答	13	1.2%
計	1,121	100.0%



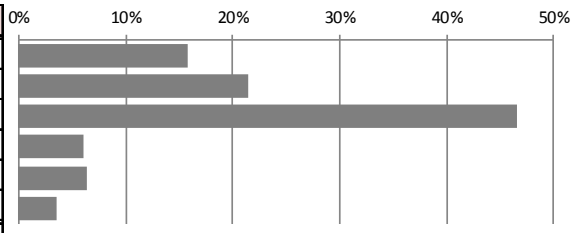
（11）世帯全体の年間収入

世帯の年収	人	構成比
100万円未満	165	8.6%
100万円以上200万円未満	230	12.0%
200万円以上400万円未満	449	23.5%
400万円以上600万円未満	316	16.5%
600万円以上800万円未満	230	12.0%
800万円以上1,000万円未満	153	8.0%
1,000万円以上	189	9.9%
無回答	178	9.3%
計	1,910	100.0%



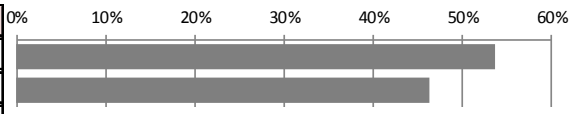
（12）世帯構成

	人	構成比
一人暮らし	303	15.9%
夫婦のみ	410	21.5%
親・子（二世代家族）	891	46.6%
親・子・孫（三世代家族）	116	6.1%
その他	122	6.4%
無回答	68	3.6%
計	1,910	100.0%



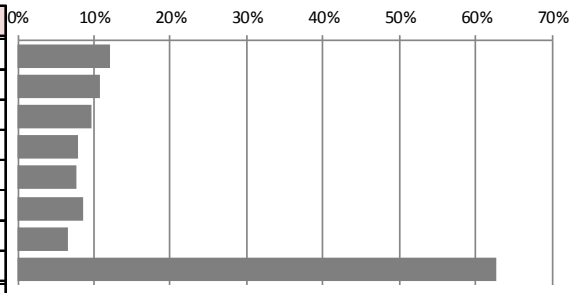
（13）子どもの有無

※子どもの年齢問わず	人	構成比
あり	1,025	53.7%
なし（無回答を含む）	885	46.3%
計	1,910	100.0%



（14）子どもの年齢（複数回答）

	人	構成比
0～2歳	123	12.0%
3～5歳	110	10.7%
6～8歳	98	9.6%
9～11歳	80	7.8%
12～14歳	78	7.6%
15～17歳	87	8.5%
18～19歳	67	6.5%
20歳以上	643	62.7%
計	1,286	－



（15）外国籍

	人	構成比
外国籍である	64	3.4%
無回答	1,846	96.6%
計	1,910	100.0%

（16）日本での居住年数

	人	構成比
1年未満	1	1.6%
1～2年	1	1.6%
3～4年	2	3.1%
5～9年	10	15.6%
10年以上	49	76.6%
無回答	1	1.6%
計	64	100.0%

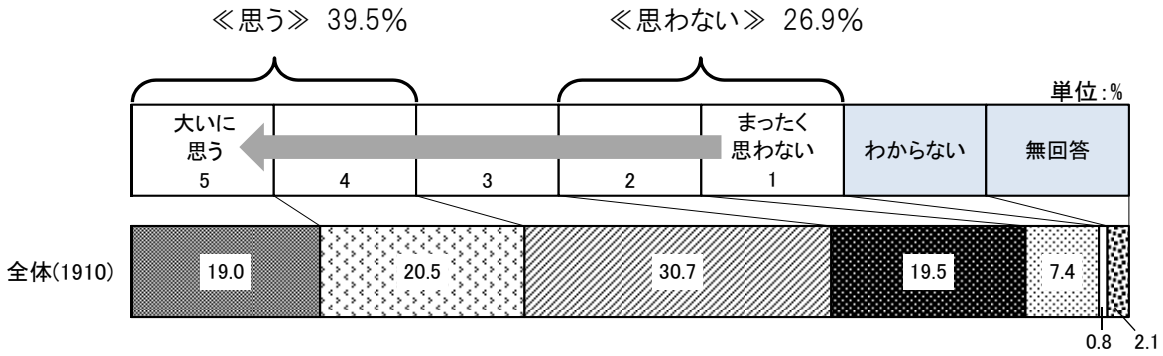
Ⅲ　集計

1　健康・福祉

（１）運動の実施

問1（1）　体を動かしたり運動したりすることができていると思いますか？

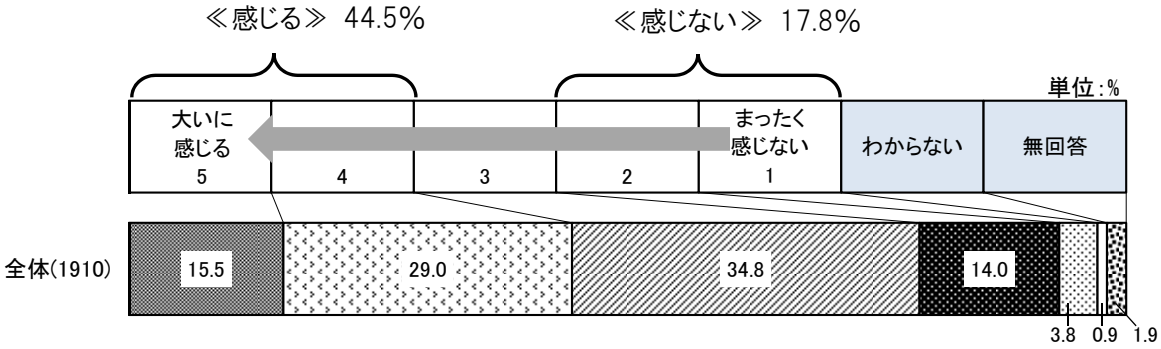
※体を動かしたり運動したりすることには、スポーツだけでなく、散歩や階段の利用なども含みます。



体を動かしたり運動したりすることができていると思うかと聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は 39.5%となっており、「1」と「2」を合わせた《思わない》の 26.9%を上回っている。

（２）健康的な食生活

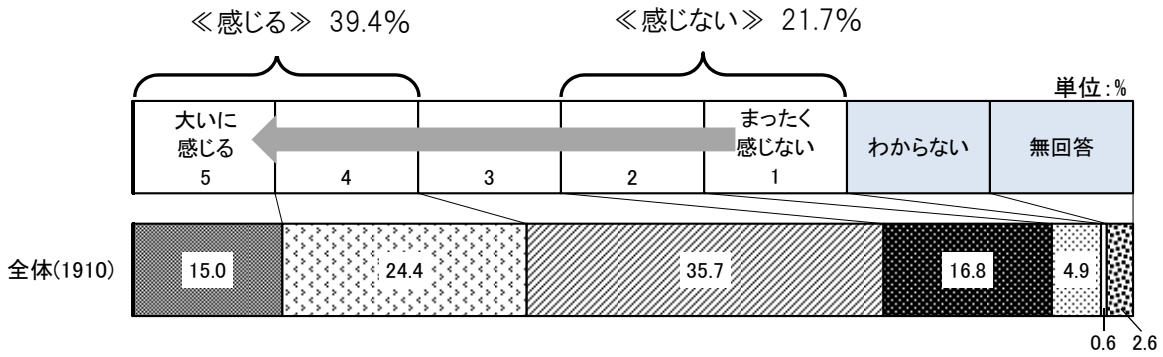
問1（2）　健康的な食生活を送ることができていると感じますか？



健康的な食生活を送ることができていると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 44.5%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 17.8%を上回っている。

（３）体の休息

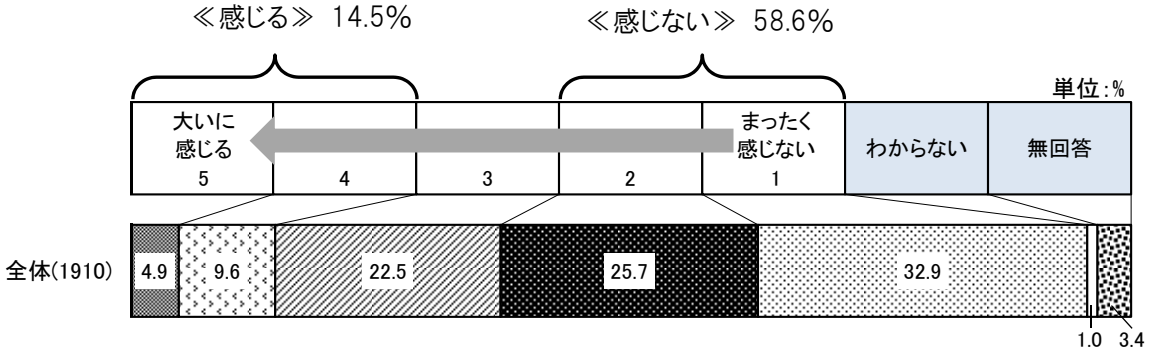
問1（3） 体を休めることができていると感じますか？



体を休めることができていると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 39.4%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 21.7%を上回っている。

（４）つながり

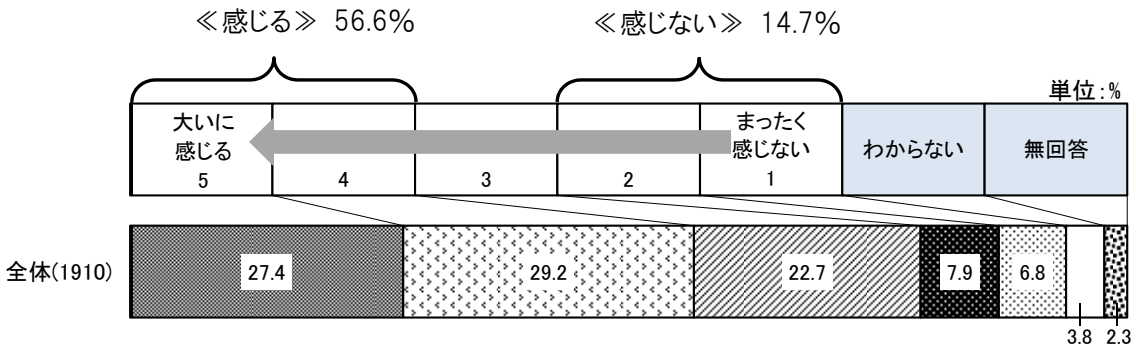
問1（4） 孤立感や孤独感を感じますか？



孤立感や孤独感を感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 58.6%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 14.5%を上回っている。

（５）自分の役割

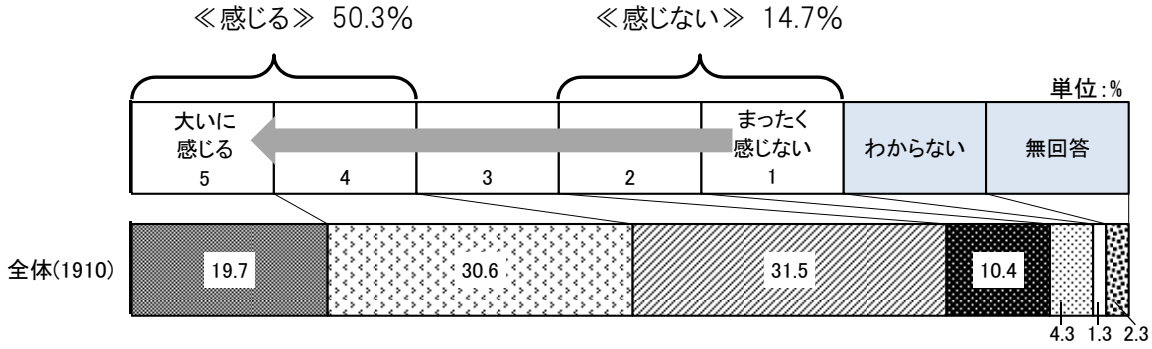
問1（5） 家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じますか？



家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 56.6%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 14.7%を上回っている。

（６）心の安らぎ

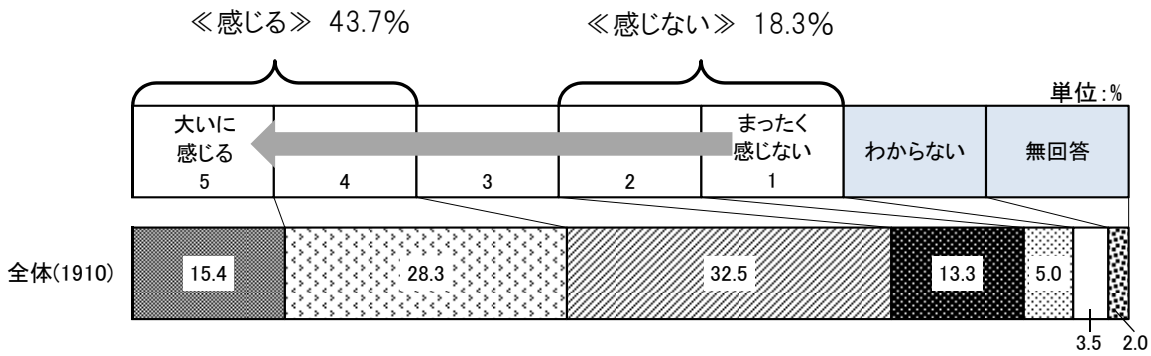
問1（6） 心が安らぐ時間を持つことができていると感じますか？



心が安らぐ時間を持つことができていると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 50.3%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 14.7%を上回っている。

（７）医療の充実

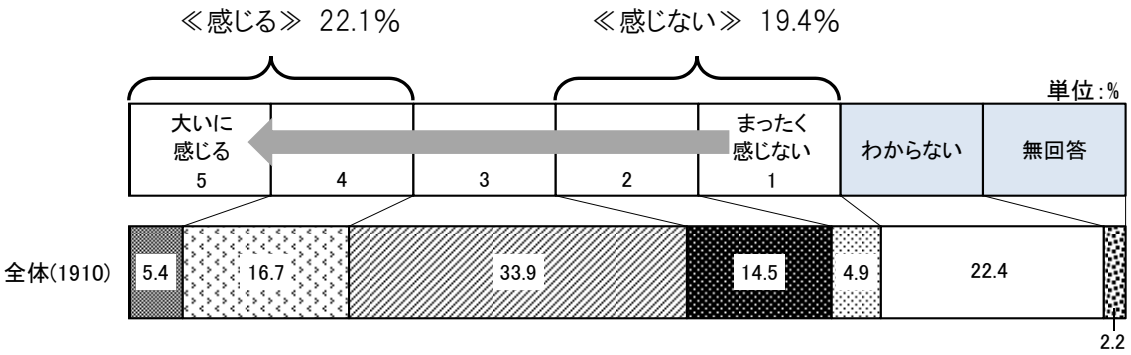
問1（7） お住まいの地域に、安心してかかることができる医療機関（病院や薬局など）が充実していると感じますか？



お住まいの地域に、安心してかかることができる医療機関（病院や薬局など）が充実していると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 43.7%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 18.3%を上回っている。

（８）福祉の充実

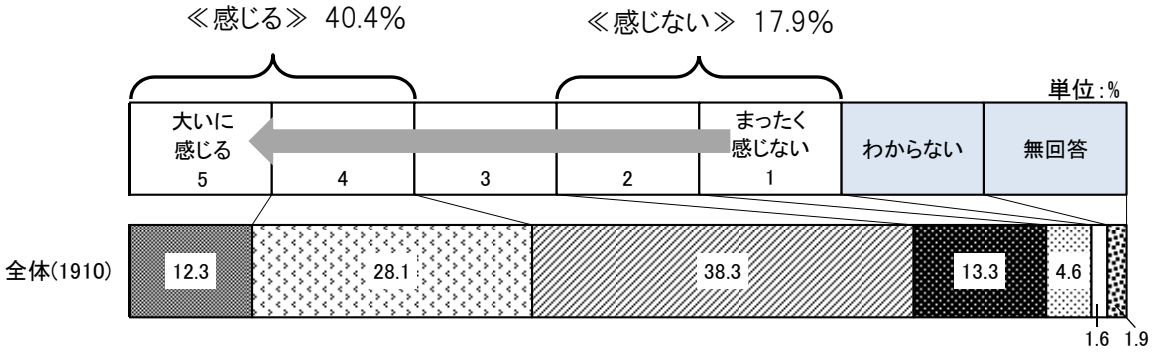
問1（8） お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか？
※福祉の充実とは、高齢者の介護施設や障がい者の生活支援施設といった施設の数や福祉サービスの質の充実などを指します。



お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 22.1%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 19.4%とほぼ同様の回答率となっている。

（９）健康の実感

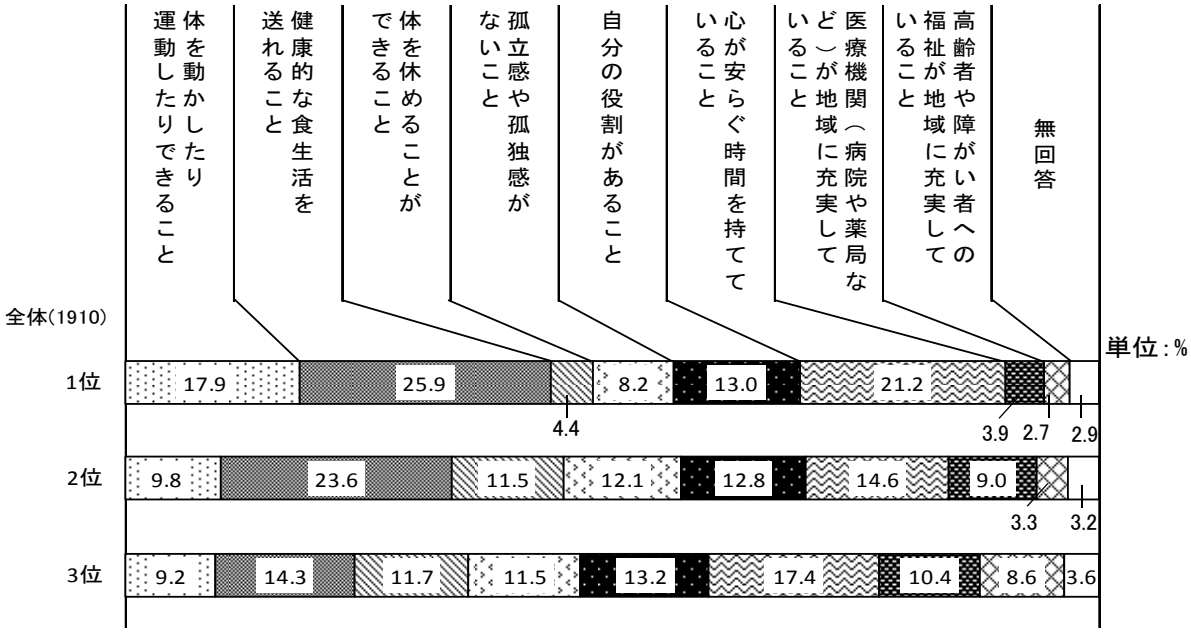
問1(9) 心身ともに健康的な生活を送ることができていると感じますか？



心身ともに健康的な生活を送ることができていると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 40.4%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 17.9%を上回っている。

（１０）幸せにとって特に重要だと思うもの

問2 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第 1 位から第 3 位までお選びください。



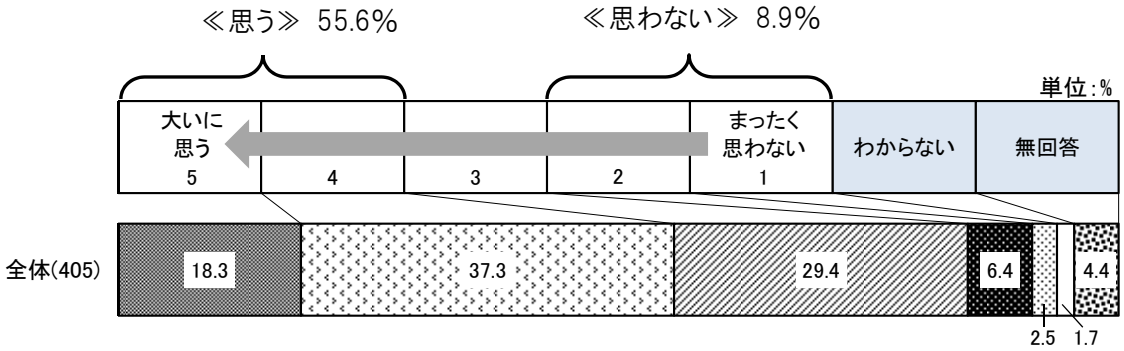
あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを聞いたところ、第 1 位として選択した項目は「健康的な食生活を送れること」(25.9%)が最も高く、次いで「心が安らぐ時間を持てていること」(21.2%)となっている。また、第 2 位として選択した項目は「健康的な食生活を送れること」(23.6%)が最も高く、第 3 位として選択した項目は「心が安らぐ時間を持てていること」(17.4%)が最も高い結果となった。

２　子育て・教育

※子育て・教育分野は 18 歳未満のお子さん（同居・別居問わず）がいる方のみ回答

（１）規則正しい生活習慣

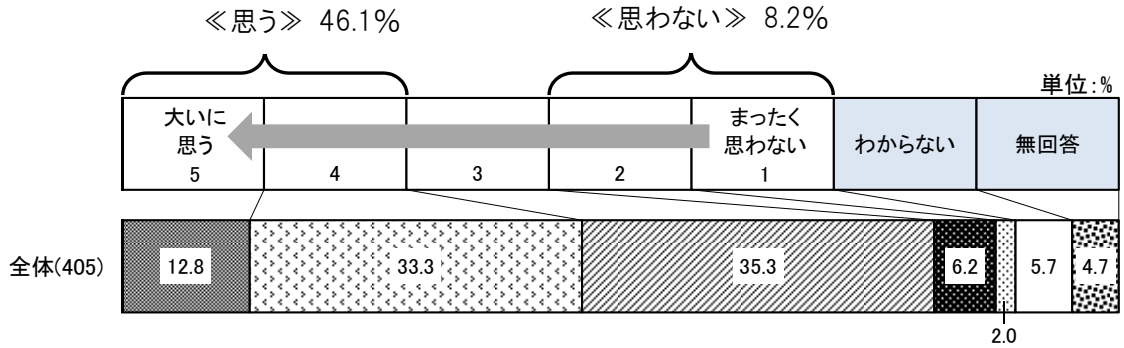
問3(1)　お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると思いますか？



お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると思うか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は 55.6%となっており、「1」と「2」を合わせた《思わない》の 8.9%を上回っている。

（２）「生きる力」の習得

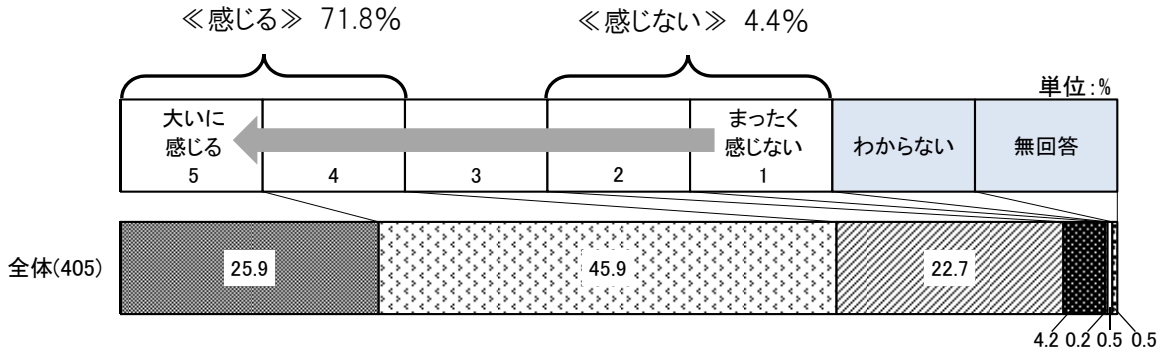
問3(2)　お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思いますか？



お子さんが社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思うか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は 46.1%となっており、「1」と「2」を合わせた《思わない》の 8.2%を上回っている。

（３）親子コミュニケーション

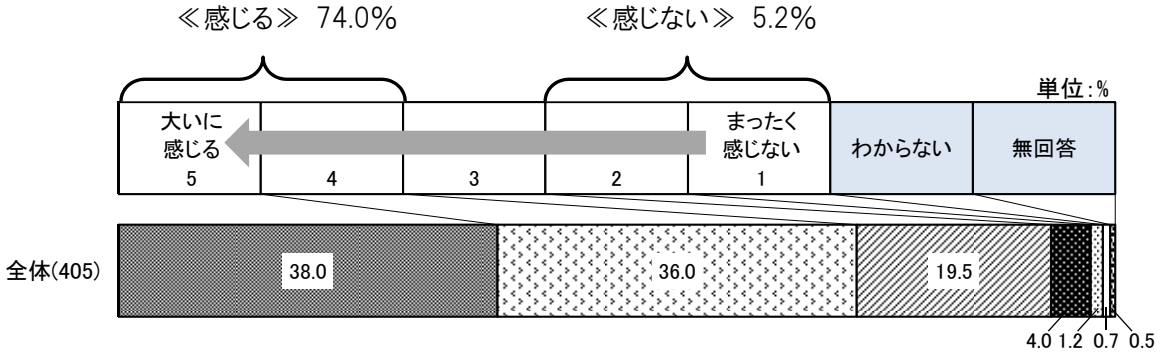
問3(3)　親子の間でコミュニケーションがとれていると感じますか？



親子の間でコミュニケーションがとれていると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 71.8%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 4.4%を上回っている。

（４）家族の理解・協力

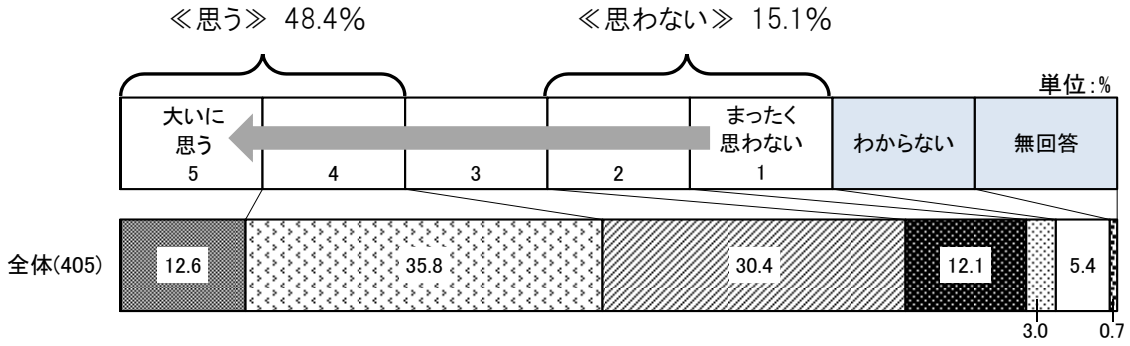
問3(4)　あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力があると感じますか？
※ここでの家族には、配偶者、ご自身及び配偶者の親、親類などを含み、同居しているか否かは問いません。



家族の子育てに関する理解や協力があると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 74.0%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 5.2%を上回っている。

（５）子育て・教育環境の充実

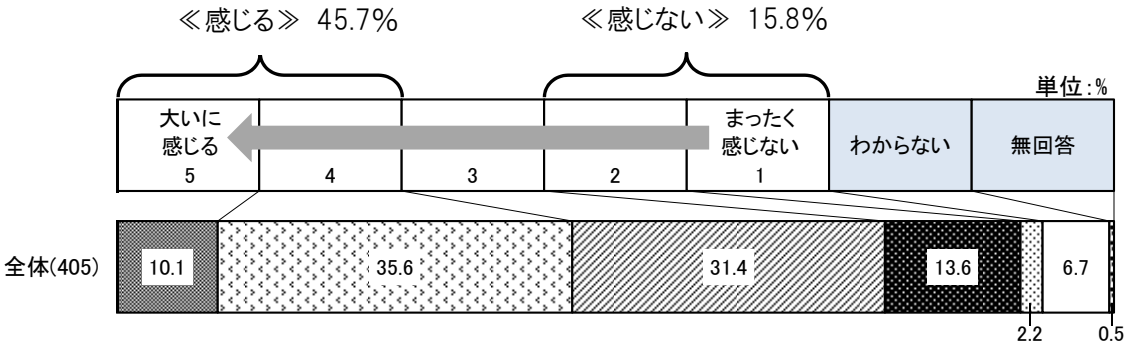
問3(5) お住まいの地域における子育て･教育に関する事業･サービス･施設など(提供しているのが、民間か行政かを問わず)が充実していると思いますか？



お住まいの地域における子育て･教育に関する事業･サービス･施設など(提供しているのが、民間か行政かを問わず)が充実していると思うか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は48.4%となっており、「1」と「2」を合わせた《思わない》の 15.1%を上回っている。

（６）地域の子育てへの理解・協力

問3(6) お住まいの地域に、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると感じますか？

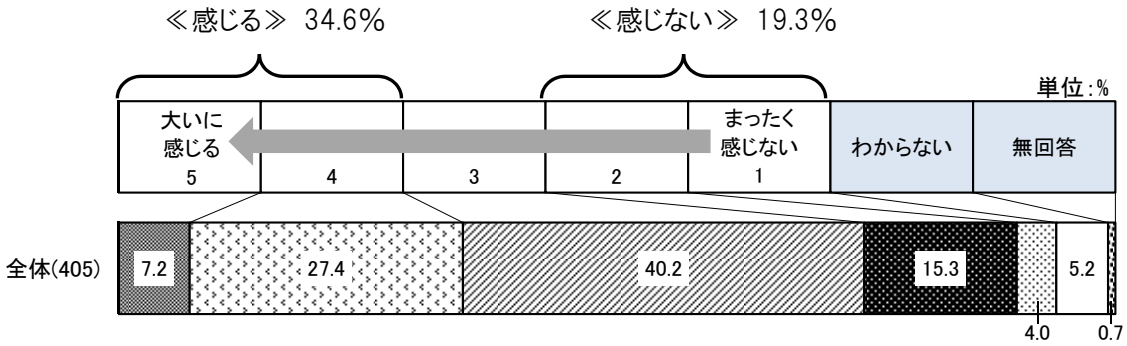


お住まいの地域に、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 45.7%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の15.8%を上回っている。

（７）望む子育てができる環境の充実

問3(7) 自分が望む子育てができるような環境があると感じますか？

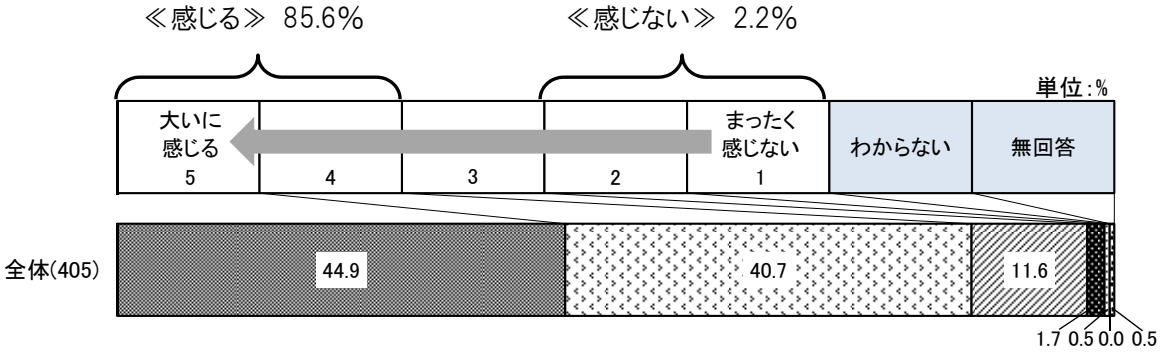
※ここでの環境には、子育てに関する家族や地域、会社のサポート、社会制度などを含みます。



自分が望む子育てができるような環境があると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 34.6%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 19.3%を上回っている。

（８）子どもの成長の実感

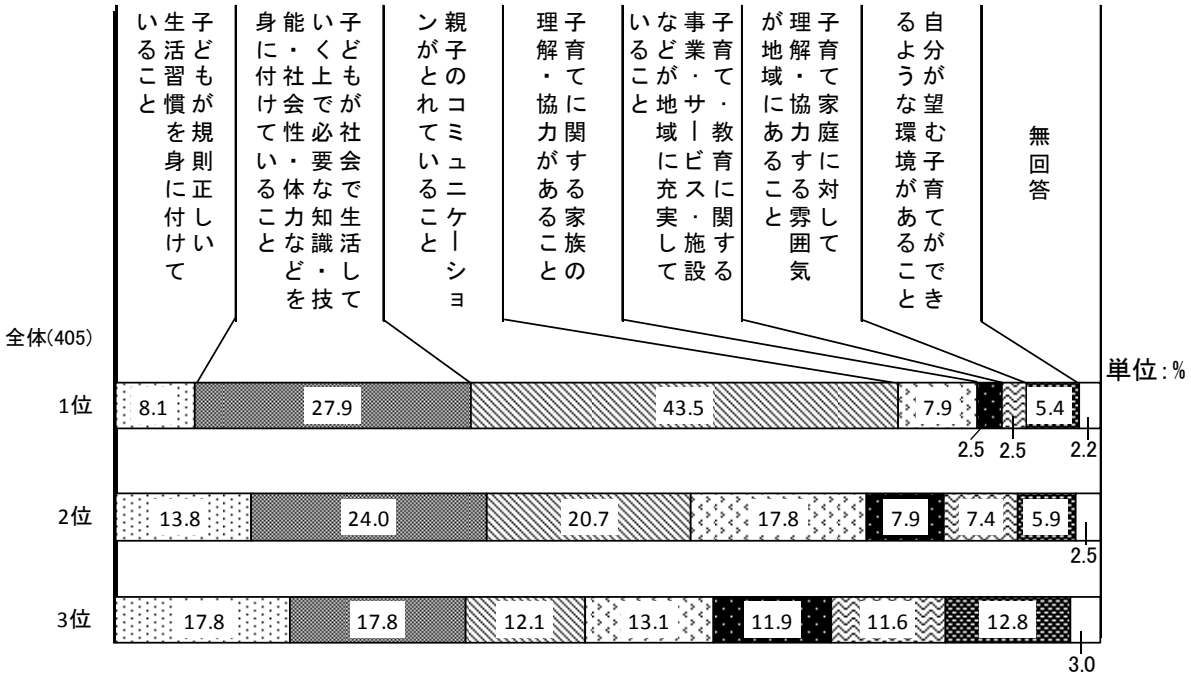
問3(8) お子さんが健やかに成長していると感じますか？



お子さんが健やかに成長していると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 85.6%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 2.2%を上回っている。

（９）幸せにとって特に重要だと思うもの

問4　あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第 1 位から第 3 位までお選びください。

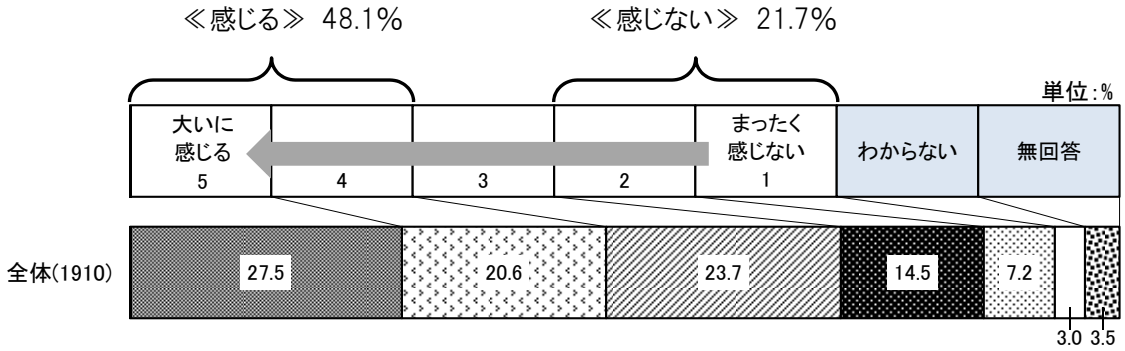


あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを聞いたところ、第 1 位として選択した項目は「親子のコミュニケーションがとれていること」(43.5%)が最も高く、次いで「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」(27.9%)となっている。また、第 2 位として選択した項目は「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」(24.0%)が最も高く、第 3 位として選択した項目は「子どもが規則正しい生活習慣を身に付けていること」(17.8%)、「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」(17.8%)が最も高い結果となった。

３　産業

（１）生活の安定

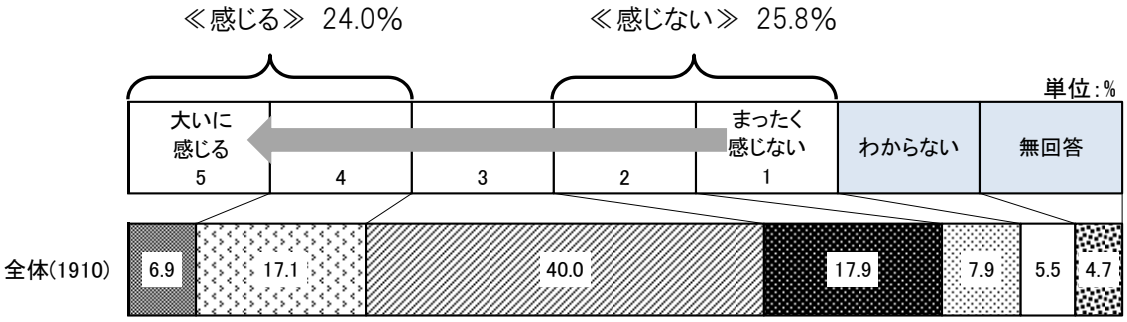
問5(1)　生活を送るために必要な収入を得ていくことに不安を感じますか？



生活を送るために必要な収入を得ていくことに不安を感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 48.1%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 21.7%を上回っている。

（２）ワーク・ライフ・バランス

問5(2)　仕事と生活とのバランスが取れていると感じますか？
※専業の主婦･主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。

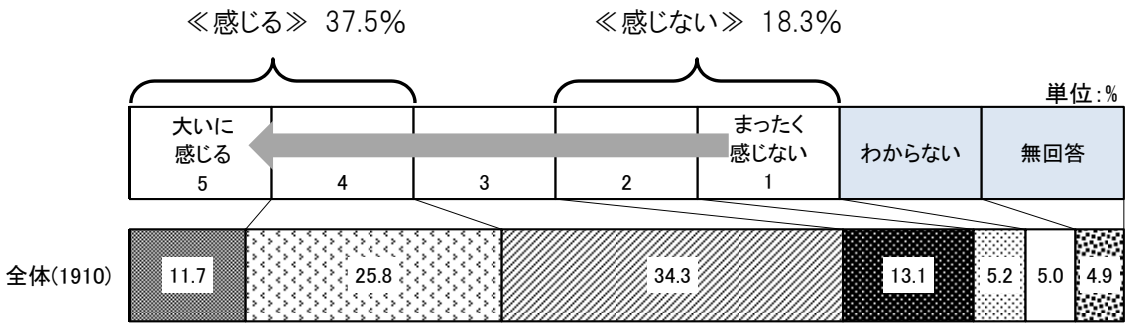


仕事と生活とのバランスが取れていると感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 25.8%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 24.0%とほぼ同様の回答率となっている。

（３）仕事のやりがい

問5(3)　仕事に、やりがいや充実感を感じますか？

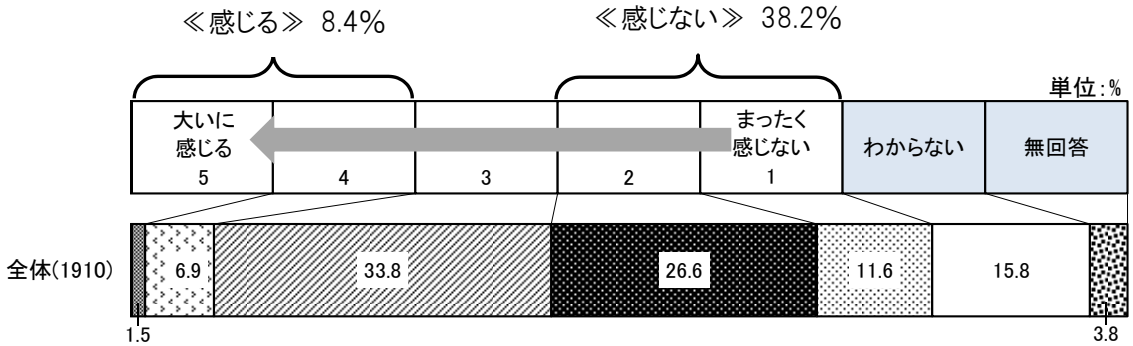
※専業の主婦･主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。



仕事に、やりがいや充実感を感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 37.5%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 18.3%を上回っている。

（４）まちの産業

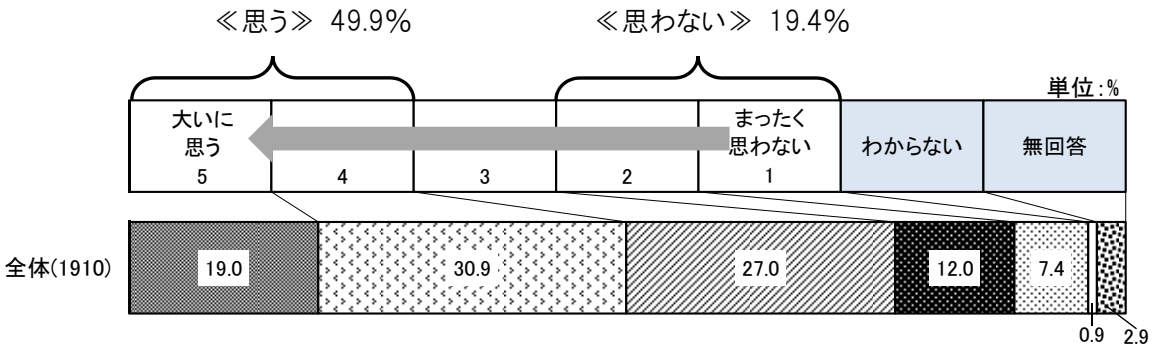
問5(4)　荒川区の企業(お店や町工場など)は元気で活力があると感じますか？



荒川区の企業(お店や町工場など)は元気で活力があると感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 38.2%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 8.4%を上回っている。

（５） 買い物の利便性

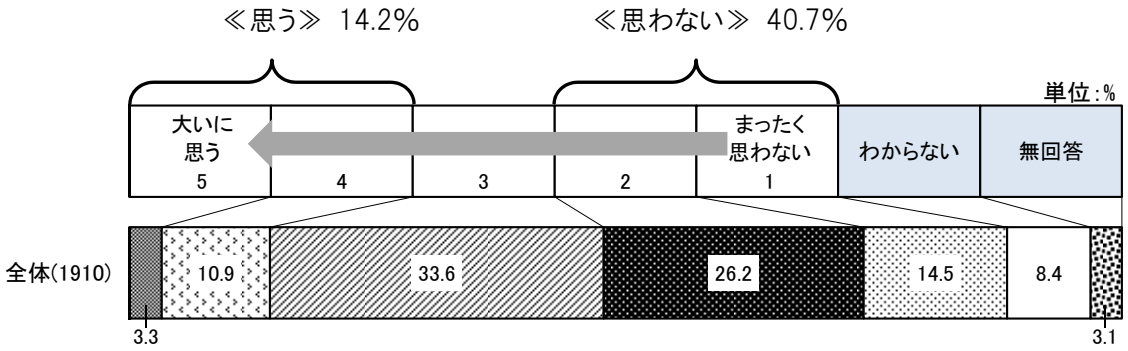
問5(5) お住まいの地域での買い物が便利だと思いますか？



お住まいの地域での買い物が便利だと思うか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は49.9%となっており、「1」と「2」を合わせた《思わない》の 19.4%を上回っている。

（６） まちの魅力

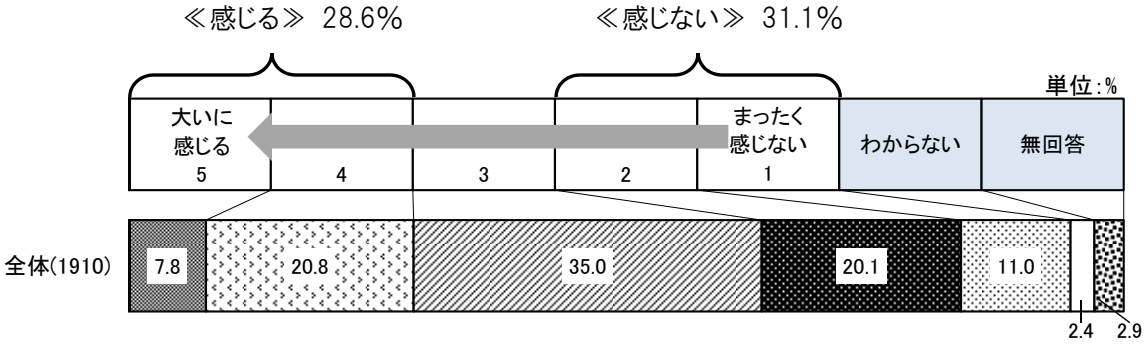
問5(6) 荒川区は、区外から人が訪れたくなる魅力のあるまちだと思いますか？



荒川区は、区外から人が訪れたくなる魅力のあるまちだと思うか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《思わない》は 40.7%となっており、「5」と「4」を合わせた《思う》の 14.2%を上回っている。

（７）生活のゆとり

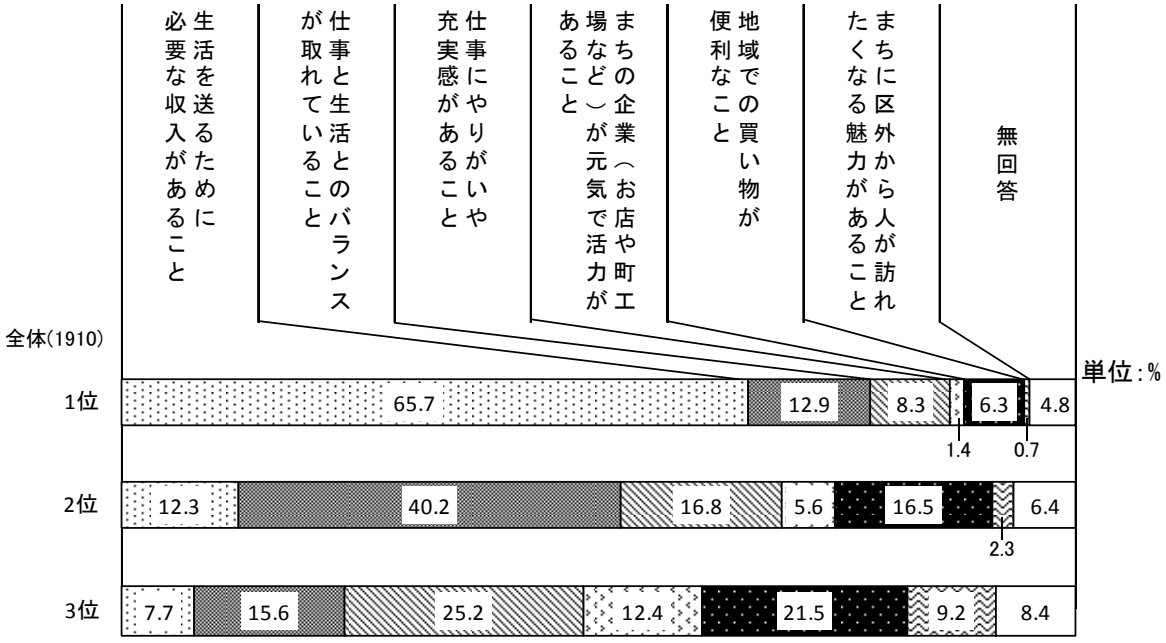
問5(7) 経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活を送ることができていると感じますか？



経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活を送ることができていると感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 31.1%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の28.6%とほぼ同様の回答率となっている。

（８）幸せにとって特に重要だと思うもの

問6 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第 1 位から第 3 位までお選びください。



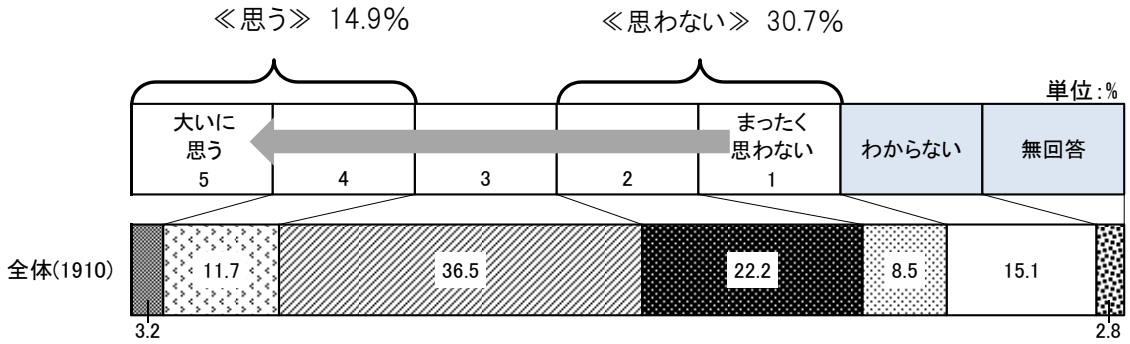
あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを聞いたところ、第 1 位として選択した項目は「生活を送るために必要な収入があること」(65.7%)が最も高く、次いで「仕事と生活とのバランスが取れていること」(12.9%)となっている。また、第 2 位として選択した項目は「仕事と生活とのバランスが取れていること」(40.2%)が最も高く、第 3 位として選択した項目は「仕事にやりがいや充実感があること」(25.2%)が最も高い結果となった。

４　環境

（１）施設のバリアフリー

問7(1)　お住まいの地域の商業施設や公共施設が、バリアフリーの面から、だれもが使いやすいと思いますか？

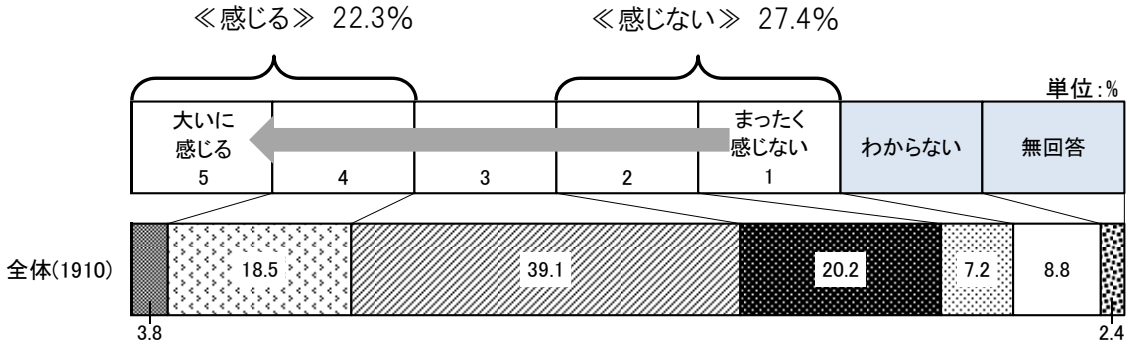
※バリアフリーとは、障がい者や高齢者が生活をする上で支障がないよう、建物の段差等を解消することを指します。



お住まいの地域の商業施設や公共施設が、バリアフリーの面から、だれもが使いやすいと思うか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《思わない》は 30.7%となっており、「5」と「4」を合わせた《思う》の 14.9%を上回っている。

（２）心のバリアフリー

問7(2)　お住まいの地域には、困っている人を見かけた時に、声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気があると感じますか？

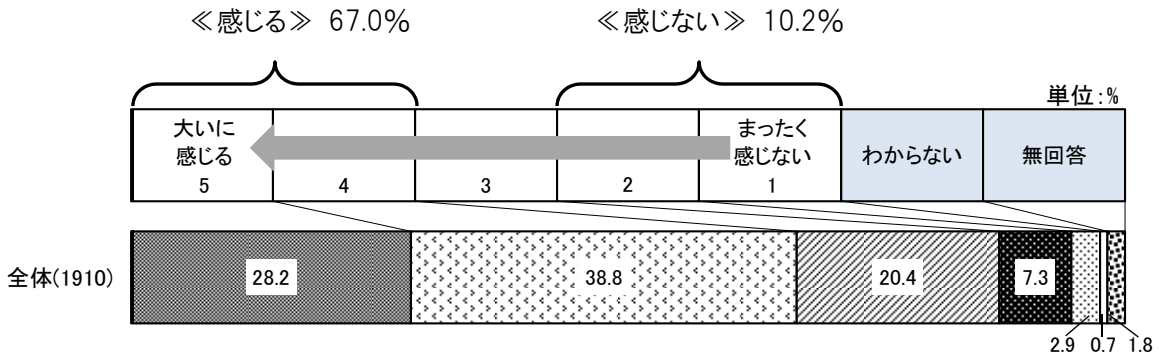


お住まいの地域には、困っている人を見かけた時に、声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気があると感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 27.4%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 22.3%を上回っている。

（３）交通利便性

問7(3)　お住まいの地域は交通の便が良いと感じますか？

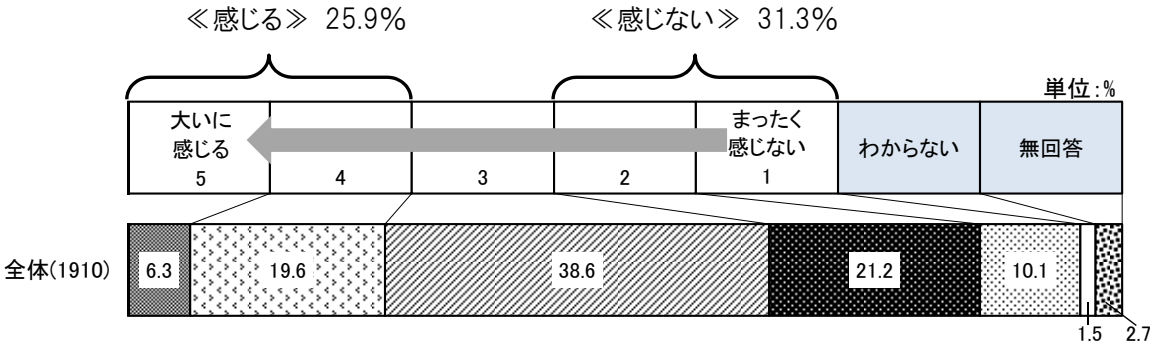
※ここでの交通には、交通機関、自転車、自動車や徒歩での移動などを含みます。



お住まいの地域は交通の便が良いと感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は67.0%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 10.2%を上回っている。

（４）まちなみの良さ

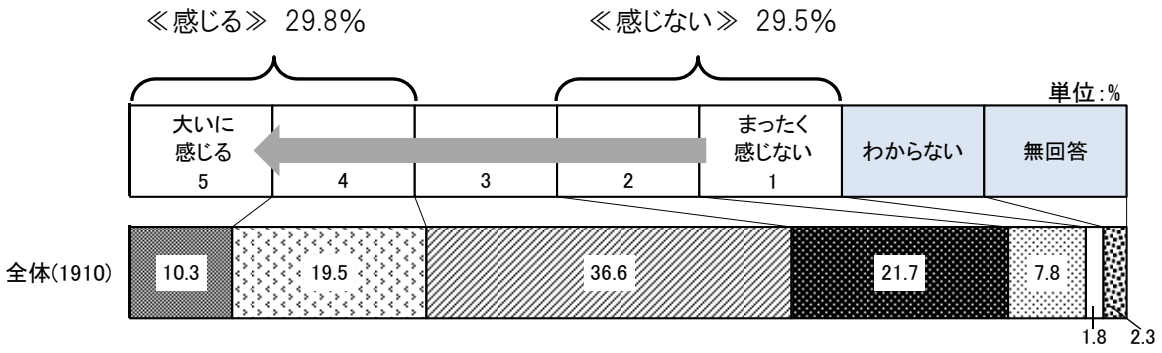
問7(4)　お住まいの地域のまちなみ（景観・緑など）は良いと感じますか？



お住まいの地域のまちなみ（景観・緑など）は良いと感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 31.3%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 25.9%を上回っている。

（５）周辺環境の快適さ

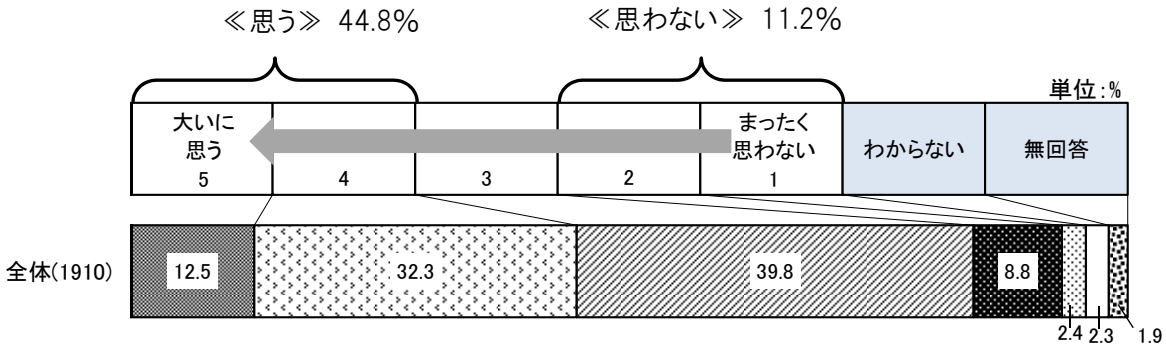
問7(5) お住まいの地域で、生活する上での不快さを感じますか？



お住まいの地域で、生活する上での不快さを感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 29.8%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 29.5%とほぼ同様の回答率となっている。

（６）持続可能性

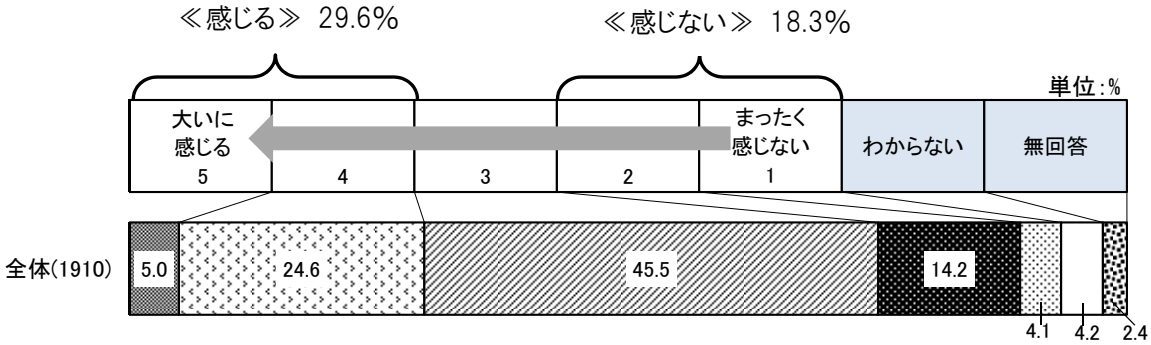
問7(6) あなたは、節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思いますか？



あなたは、節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思うか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は 44.8%となっており、「1」と「2」を合わせた《思わない》の 11.2%を上回っている。

（７）生活環境の充実

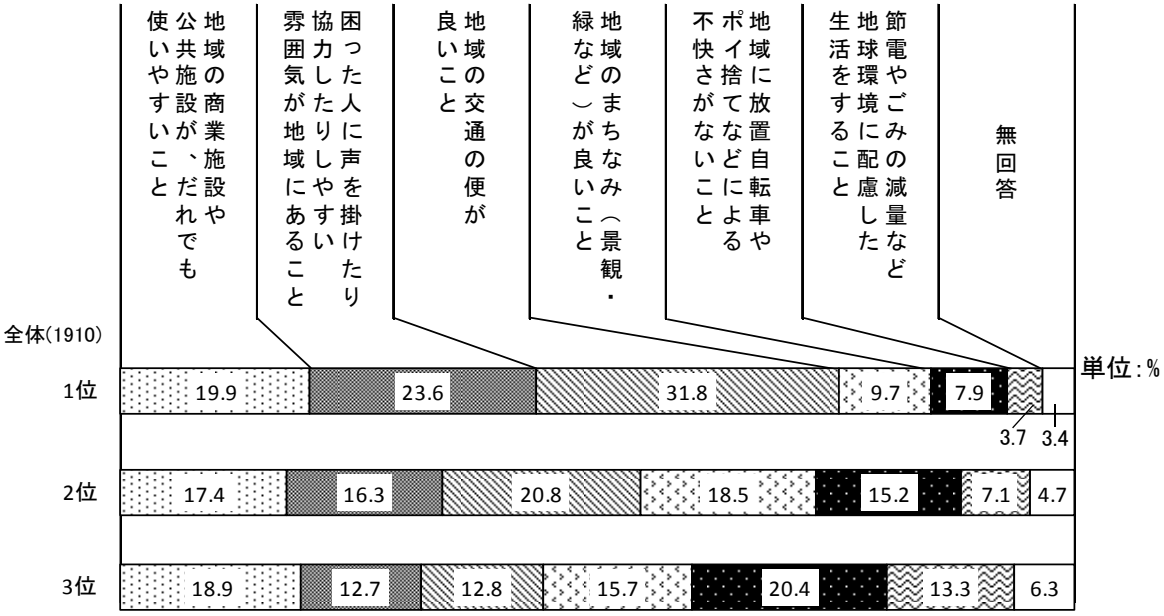
問7(7) お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じますか？



お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じるか聞いたところ、「５」と「４」を合わせた《感じる》は29.6%となっており、「１」と「２」を合わせた《感じない》の 18.3%を上回っている。

（８）幸せにとって特に重要だと思うもの

問8 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第 1 位から第 3 位までお選びください。

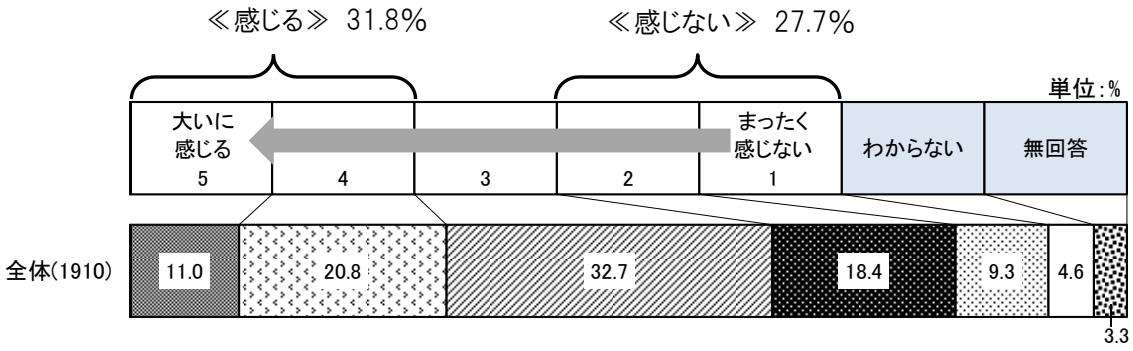


あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを聞いたところ、第 1 位として選択した項目は「地域の交通の便が良いこと」(31.8%)が最も高く、次いで「困った人に声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気が地域にあること」(23.6%)となっている。また、第 2 位として選択した項目は「地域の交通の便が良いこと」(20.8%)が最も高く、第 3 位として選択した項目は「地域に放置自転車やポイ捨てなどによる不快さがないこと」(20.4%)が最も高い結果となった。

５　文化

（１）興味・関心事への取組

問9（1）　興味・関心のあることに取り組むことができていると感じますか？

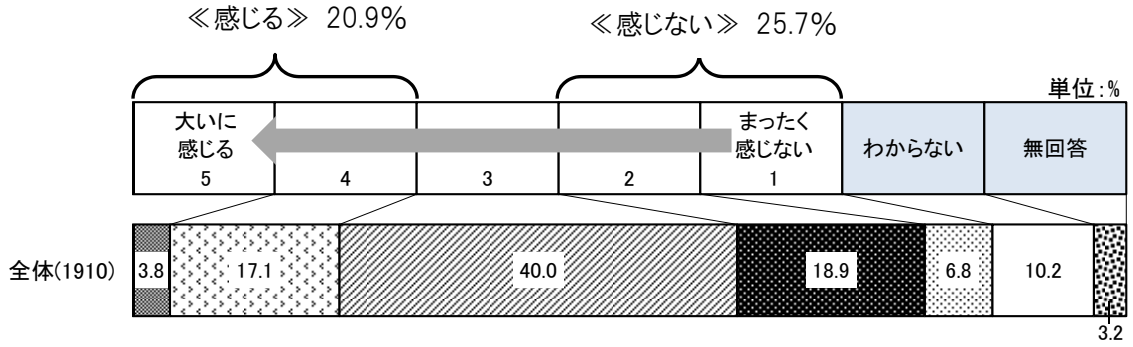


興味・関心のあることに取り組むことができていると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 31.8%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 27.7%とほぼ同様の回答率となっている。

（２）生涯学習環境の充実

問9（2）　生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか？

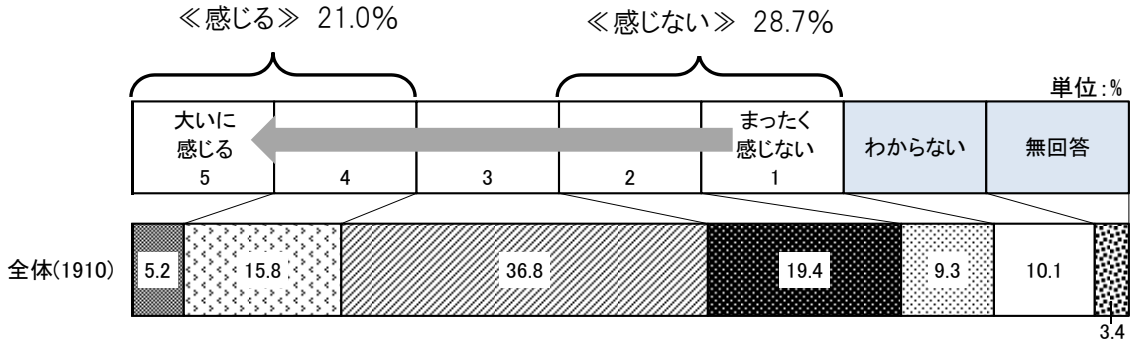
※生涯にわたって学習できる環境とは、図書館や学習施設、スポーツ施設など、だれもが利用できる施設が整備され、学びやスポーツなどができるような環境のことを指します。



生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 25.7%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 20.9%を上回っている。

（３）地域への愛着

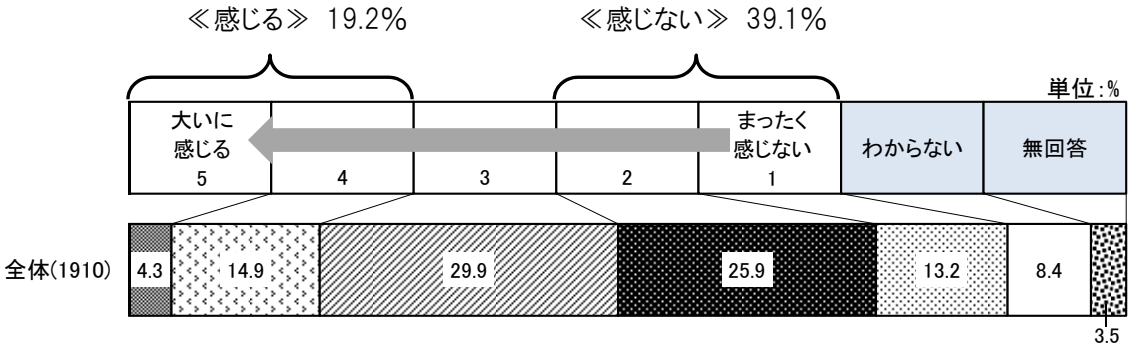
問9(3) 荒川区の文化や特色に愛着や誇りを感じますか？



荒川区の文化や特色に愛着や誇りを感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は28.7%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 21.0%を上回っている。

（４）地域の人との交流の充実

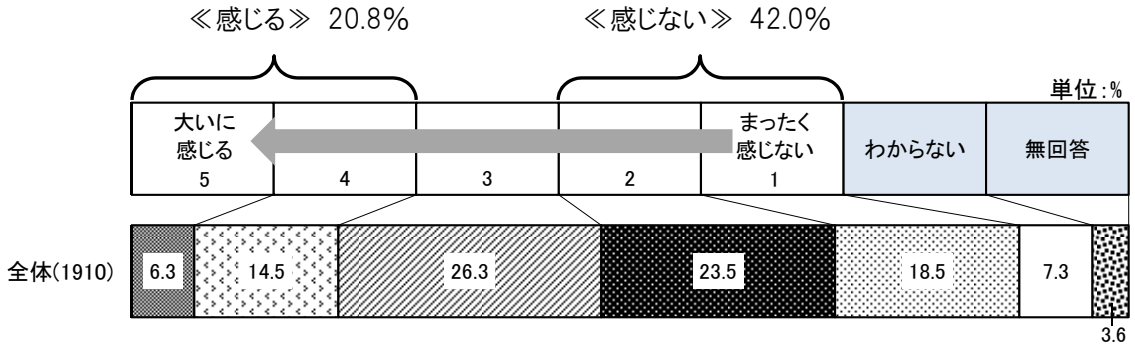
問9(4) お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じますか？



お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 39.1%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 19.2%を上回っている。

（５）地域に頼れる人がいる実感

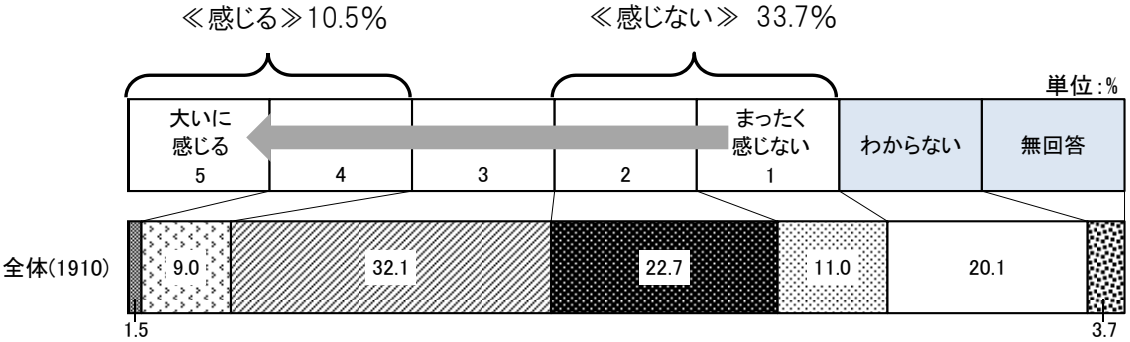
問9(5) お住まいの地域に頼れる人がいると感じますか？



お住まいの地域に頼れる人がいると感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は42.0%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 20.8%を上回っている。

（６）文化的寛容性

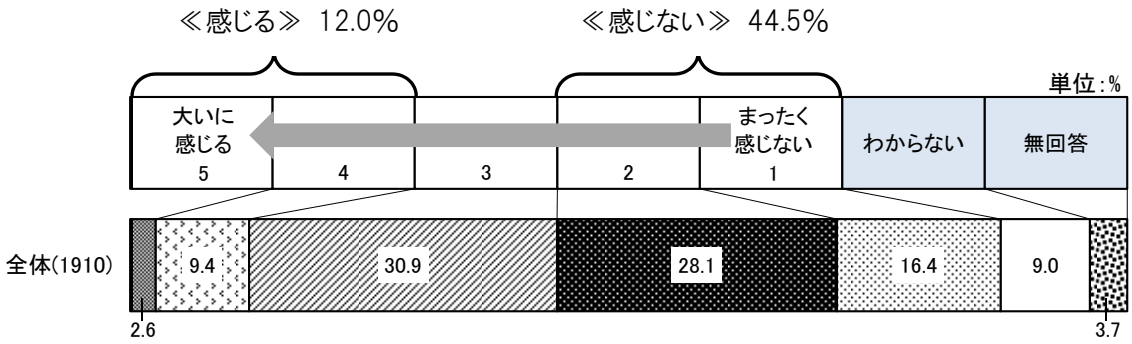
問9(6) お住まいの地域には、文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気があると感じますか？



お住まいの地域には、文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気があると感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 33.7%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 10.5%を上回っている。

（７）充実した余暇・文化活動、地域の人とのふれあいの実感

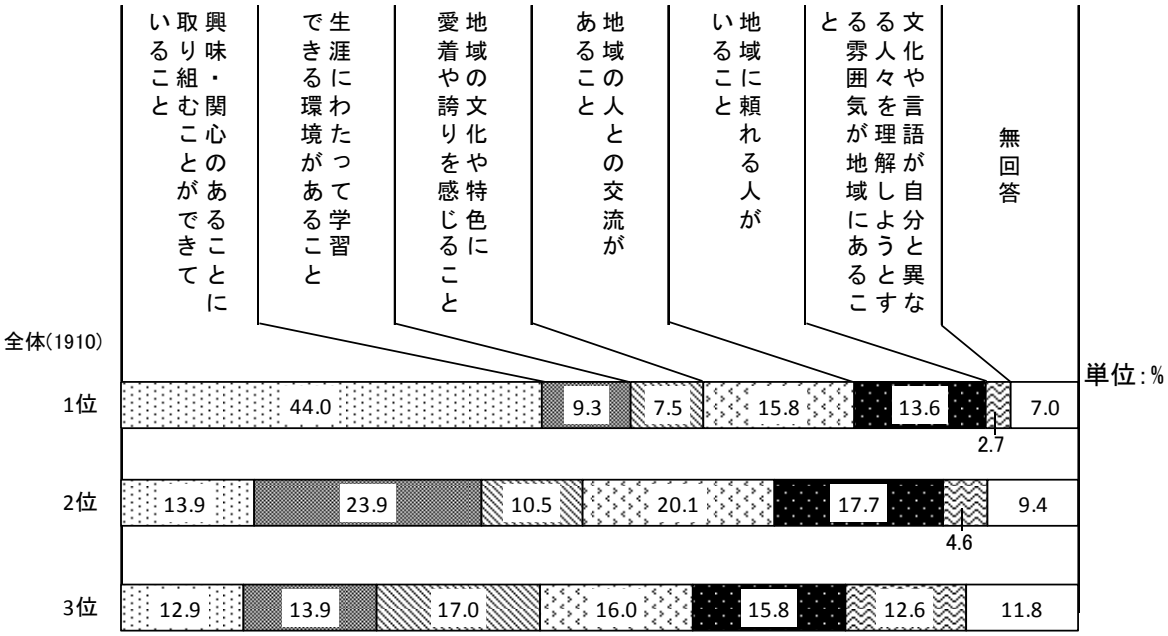
問9(7) 充実した余暇･文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送れていると感じますか？



充実した余暇･文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送れていると感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 44.5%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の12.0%を上回っている。

（８）幸せにとって特に重要だと思うもの

問10 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第 1 位から第 3 位までお選びください。

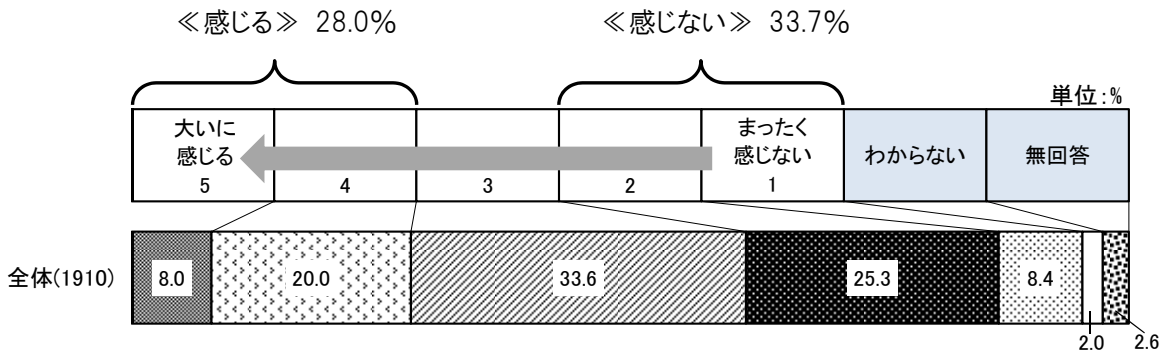


あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを聞いたところ、第 1 位として選択した項目は「興味･関心のあることに取り組むことができていること」(44.0%)が最も高く、次いで「地域の人との交流があること」(15.8%)となっている。また、第 2 位として選択した項目は「生涯にわたって学習できる環境があること」(23.9%)が最も高く、第 3 位として選択した項目は「地域の文化や特色に愛着や誇りを感じること」(17.0%)が最も高い結果となった。

６　安全・安心

（１）防犯性

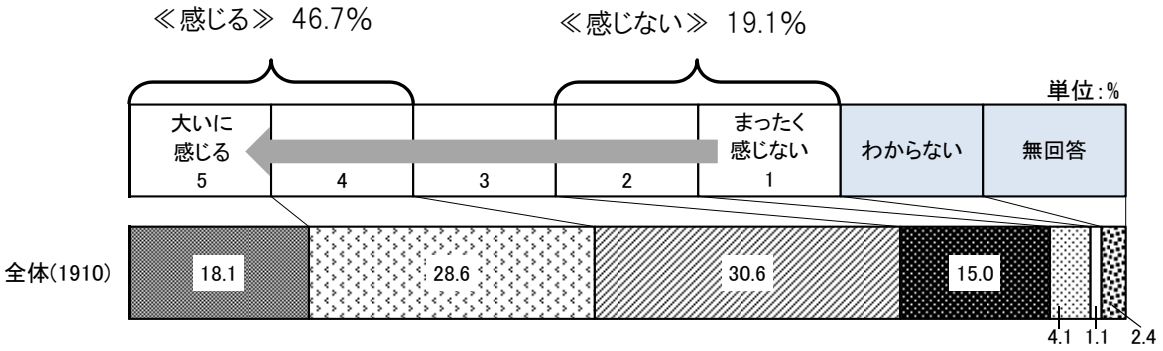
問11（1） お住まいの地域で、犯罪への不安を感じますか？



お住まいの地域で、犯罪への不安を感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は33.7%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 28.0%を上回っている。

（２）交通安全性

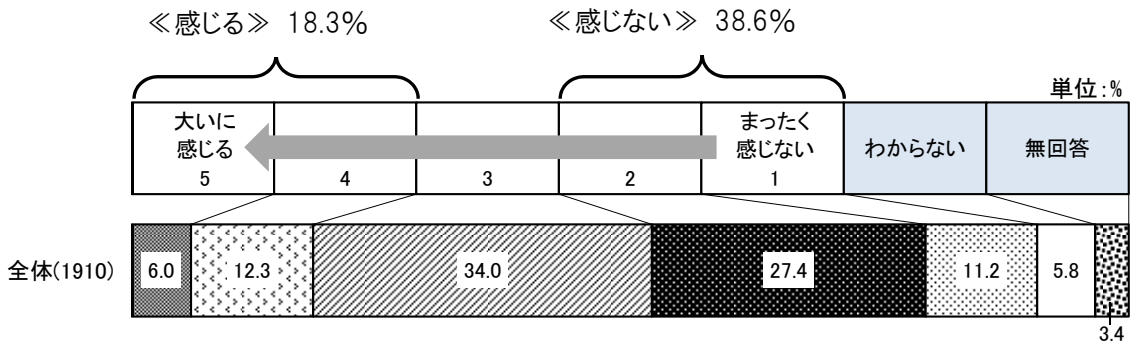
問11（2） お住まいの地域で、自動車や自転車などの交通事故の危険を感じますか？



お住まいの地域で、自動車や自転車などの交通事故の危険を感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 46.7%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 19.1%を上回っている。

（３）生活安全性

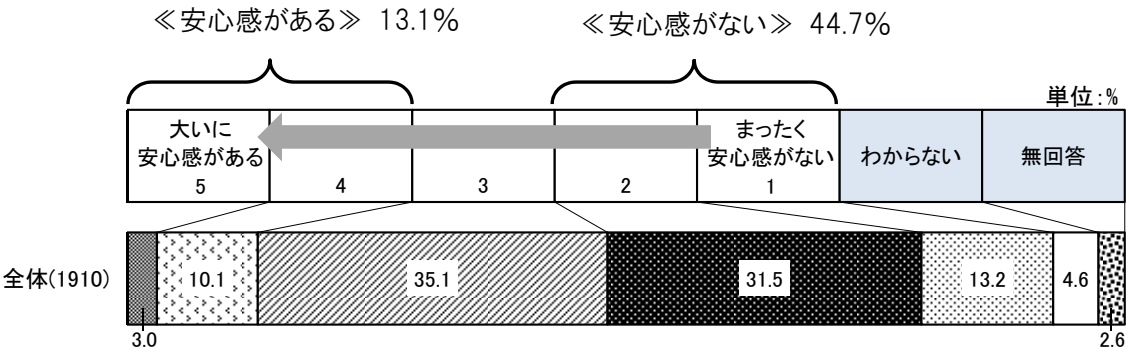
問11（3） 家庭や学校・職場などで、転倒、転落、落下物などの危険を感じますか？



家庭や学校・職場などで、転倒、転落、落下物などの危険を感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 38.6%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 18.3%を上回っている。

（４）個人の備え

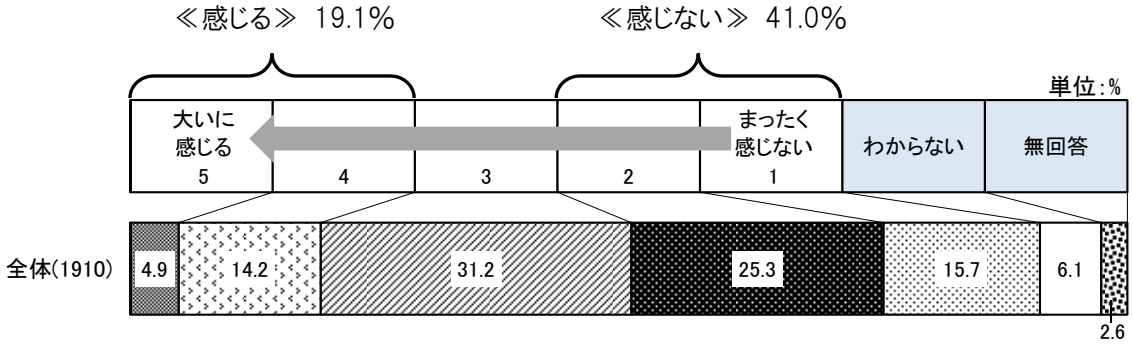
問11（4） 災害（地震・火災・風水害）に対する備えを十分にしている安心感がありますか？



災害（地震・火災・風水害）に対する備えを十分にしている安心感があるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《安心感がない》は 44.7%となっており、「5」と「4」を合わせた《安心感がある》の 13.1%を上回っている。

（５）災害時の絆・助け合い

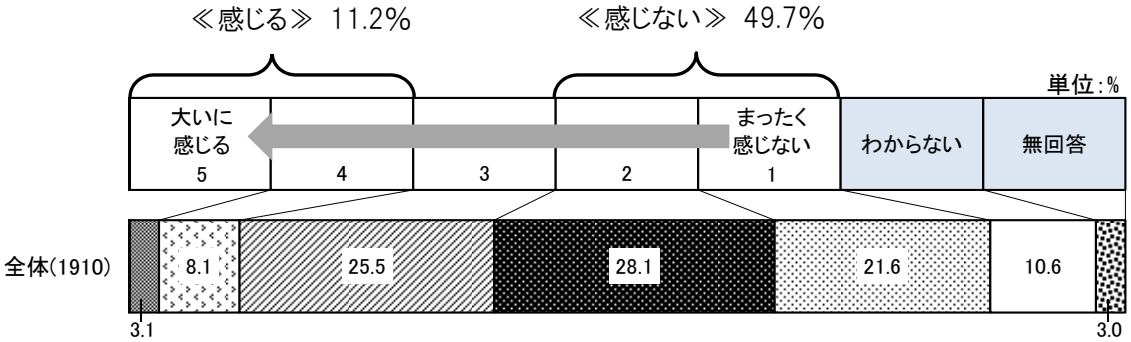
問11（5） 災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じますか？



災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 41.0%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 19.1%を上回っている。

（６）防災性

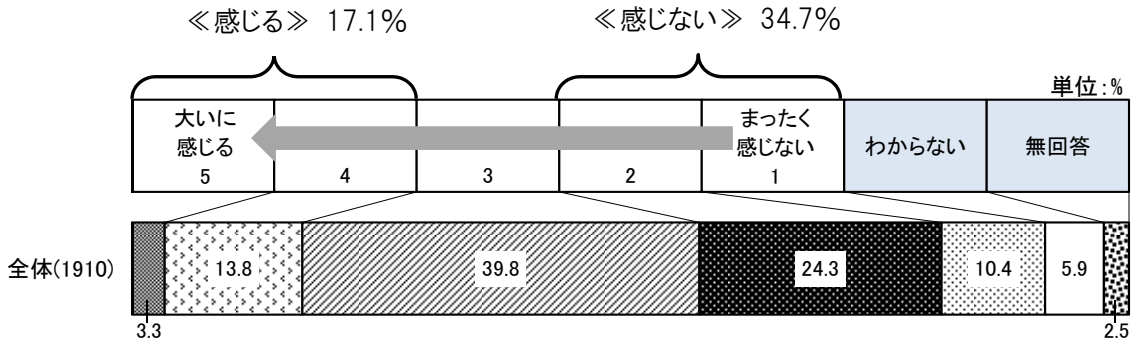
問11（6） お住まいの地域は災害に強いと感じますか？



お住まいの地域は災害に強いと感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 49.7%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 11.2%を上回っている。

（７）安全・安心の実感

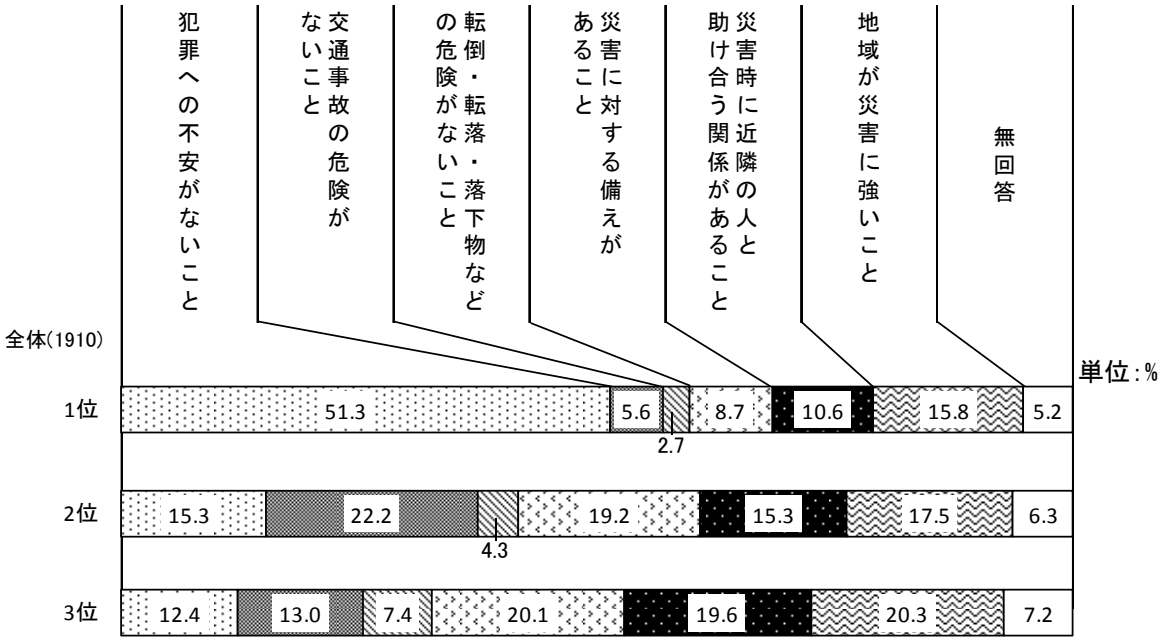
問11（7） お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じますか？



お住まいの地域は、犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 34.7%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 17.1%を上回っている。

（８）幸せにとって特に重要だと思うもの

問12 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第 1 位から第 3 位までお選びください。



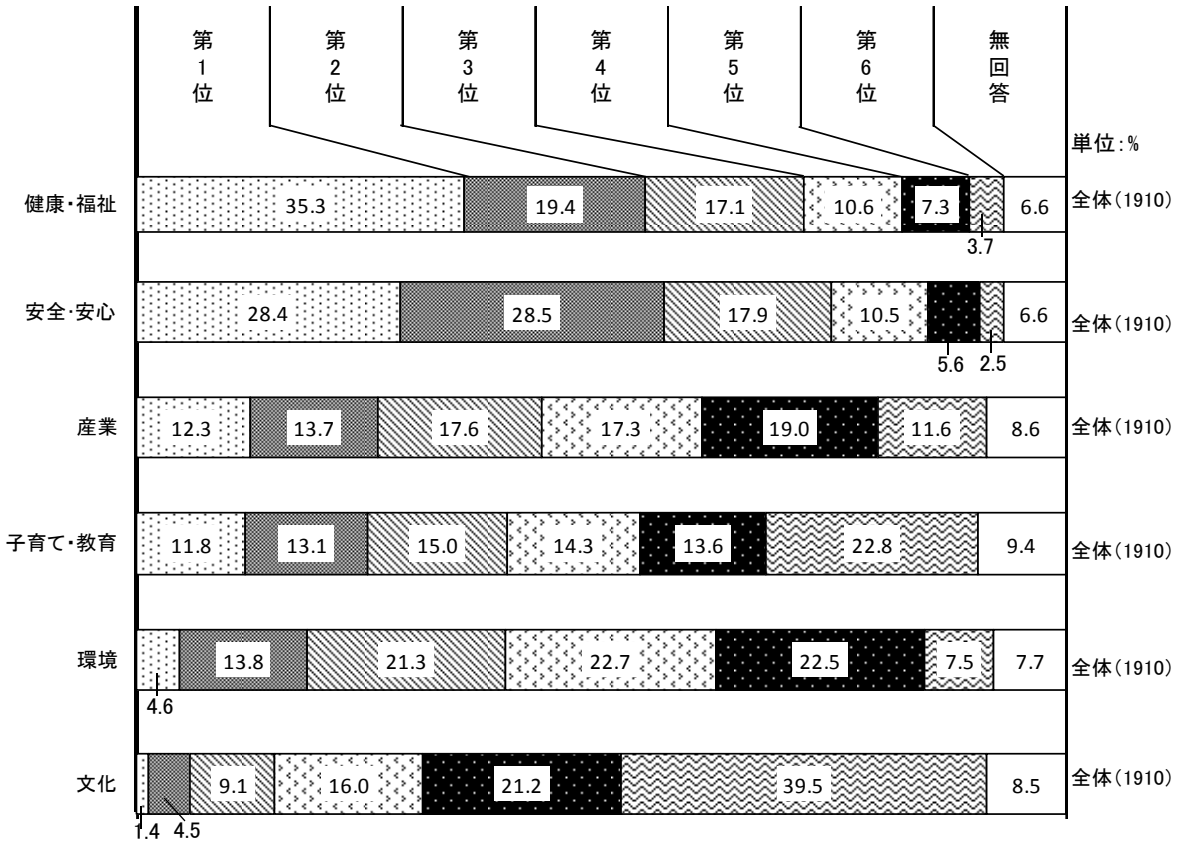
あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを聞いたところ、第 1 位として選択した項目は「犯罪への不安がないこと」(51.3%)が最も高く、次いで「地域が災害に強いこと」(15.8%)となっている。また、第 2 位として選択した項目は「交通事故の危険がないこと」(22.2%)が最も高く、第 3 位として選択した項目は「地域が災害に強いこと」(20.3%)が最も高い結果となった。

7　総合

（１）６つの分野について幸せにとって重要だと思う順位

（健康･福祉、子育て･教育、産業、環境、文化、安全･安心の6分野について）

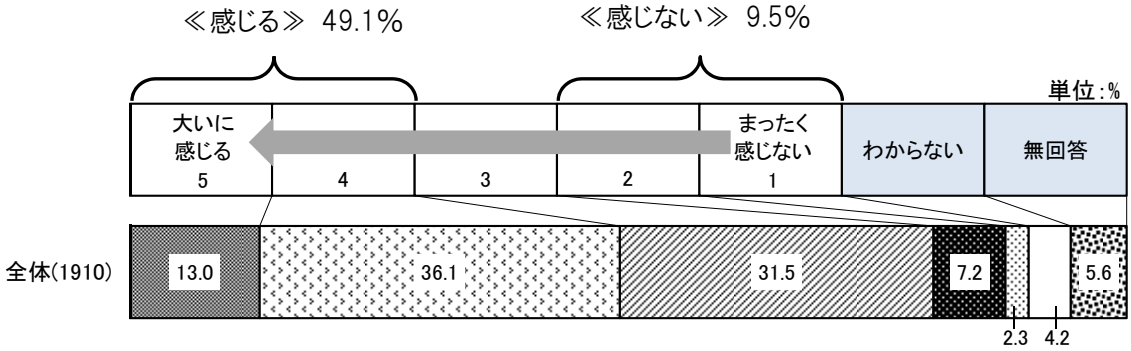
問13　6つの分野についてあなたの幸せにとって重要だと思う順に、順位（第 1 位から第 6 位まで）を記入してください。



第１位で挙げられた分野で、最も割合が高かったのは「健康・福祉」分野で35.3%となっている。次いで、「安全・安心」分野(28.4%)、「産業」分野(12.3%)、「子育て・教育」分野(11.8%)、「環境」分野(4.6%)、「文化」分野(1.4%)の順となっている。

（２）幸福実感

問14　あなたは、幸せだと感じますか？

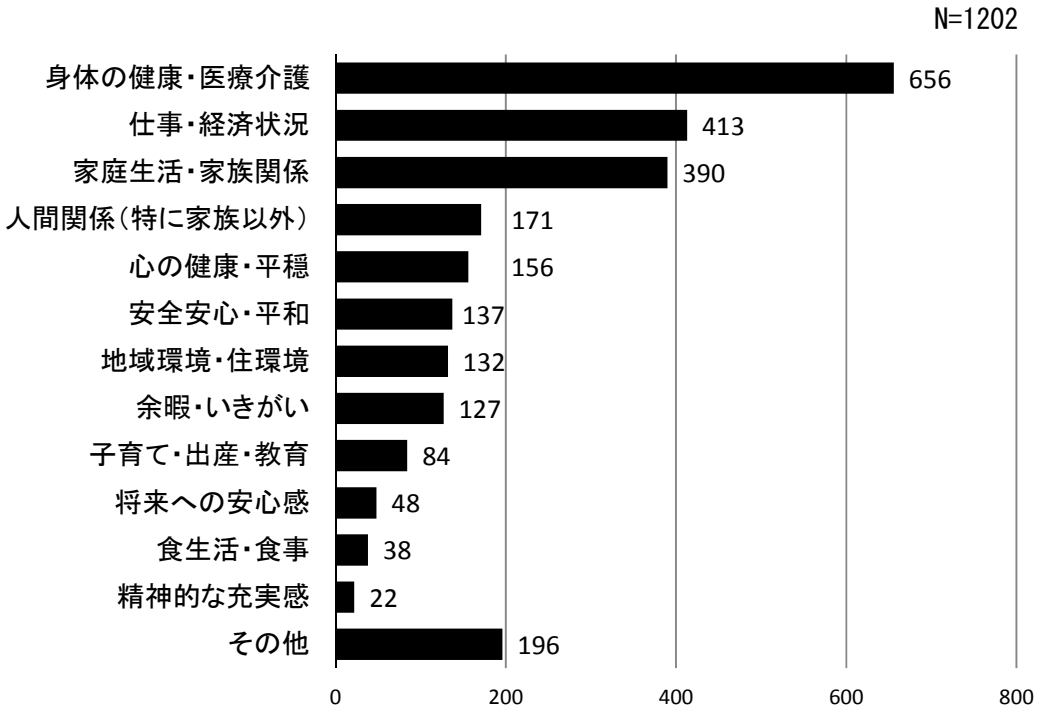


幸せだと感じるかと聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 49.1%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 9.5%を上回っている。

８　自由記述

（１）あなたの幸せにとって重要だと思うこと

問15　あなたの幸せにとって重要だと思うことは何ですか？

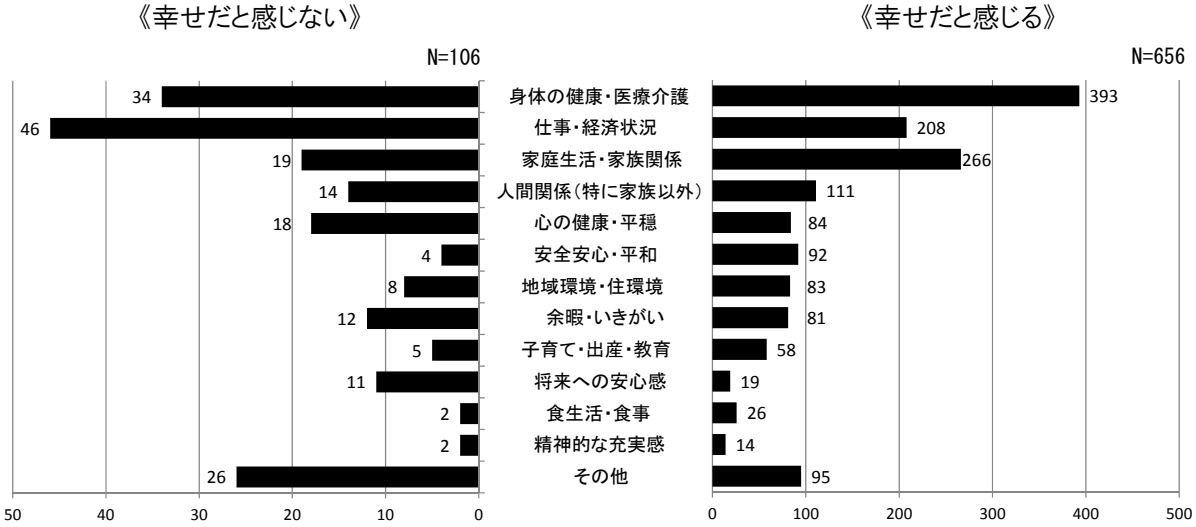


問 15 への回答内容を 13 のカテゴリー(その他含む)に分類して集計を行った。回答内容によっては複数のカテゴリーにあてはまる場合があるため、回答数は 2,570 件（回答者は 1,202 人）であった。

このうち「身体の健康・医療介護」に関する記述は 656 件であり、問 15 を回答した回答者の 54.6%を占めている。次いで、「仕事・経済状況」に関する記述が 413 件(34.4%)、「家庭生活・家族関係」に関する記述が 390 件(32.4%)となっている。

以下では、問 15「あなたの幸せにとって重要だと思うこと」の回答を、問 14 「あなたは、幸せだと感じますか」の質問に「1」と「2」と回答した《幸せだと感じない》と、「5」と「4」と回答した《幸せだと感じる》に分類して比較した。なお、《幸せだと感じない》の回答数は 201 件（回答者は 106 人）、《幸せだと感じる》の回答数は 1,530 件（回答者は 656 人）であった。

あなたの幸せにとって重要だと思うこと　幸福実感別

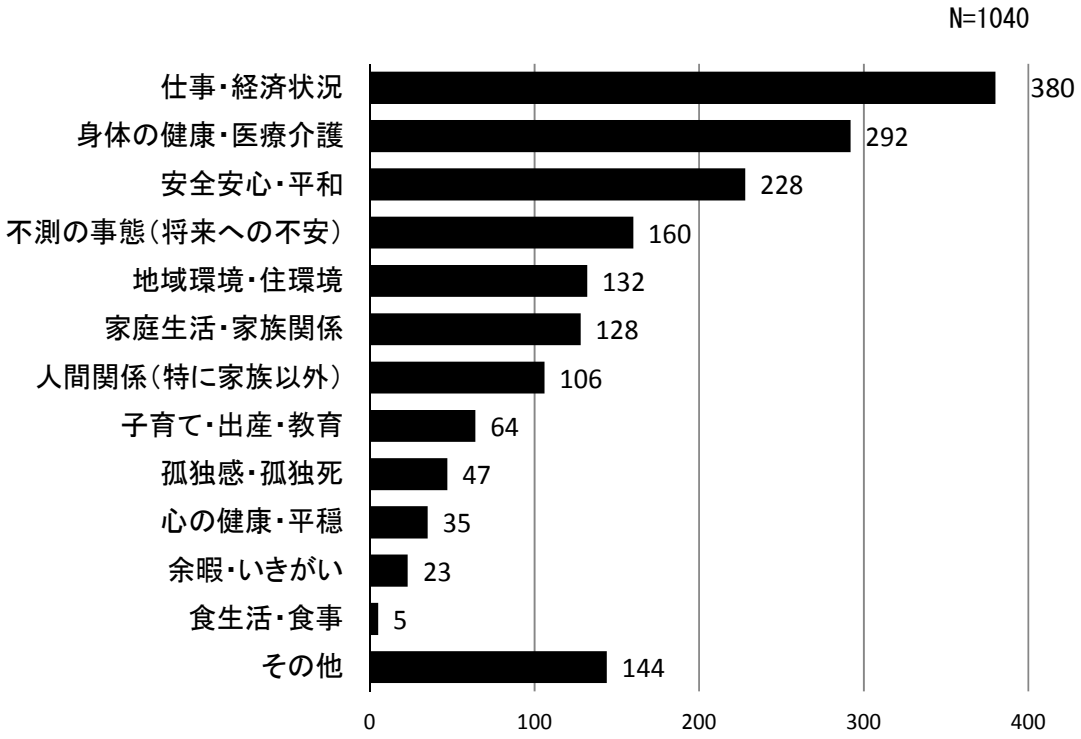


《幸せだと感じない》回答者のうち「仕事・経済状況」に関する記述は 46 件(43.4%)となっている。次いで、「身体の健康・医療介護」に関する記述が 34 件(32.1%)、「家庭生活・家族関係」に関する記述が 19 件(17.9%)となっている。

《幸せだと感じる》回答者のうち「身体の健康・医療介護」に関する記述は 393 件(59.9%)となっている。次いで、「家庭生活・家族関係」に関する記述が 266 件(40.5%)、「仕事・経済状況」に関する記述が 208 件(31.7%)となっている。

（２）あなたにとって不幸だと感じることや生活をしていく上で不安だと感じること

問16　あなたにとって不幸だと感じることや生活をしていくうえで不安だと感じることは何ですか？

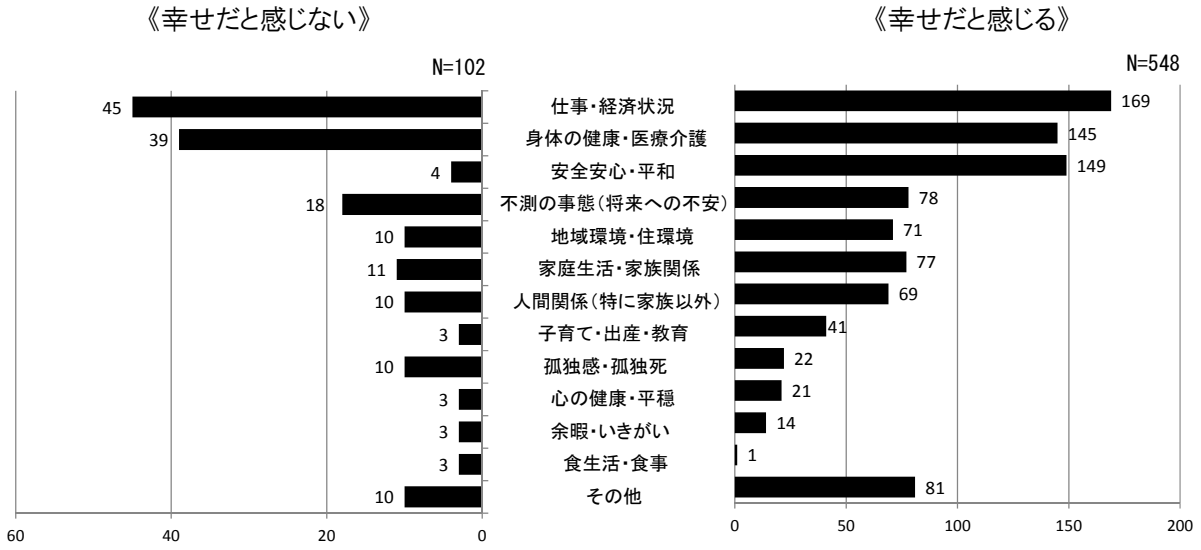


問 16 への回答内容を 13 のカテゴリー(その他含む)に分類して集計を行った。回答内容によっては複数のカテゴリーにあてはまる場合があるため、回答数は 1,744 件（回答者は 1,040 人）であった。

このうち「仕事・経済状況」に関する記述は 380 件であり、問 16 を回答した回答者の 36.5%を占めている。次いで、「身体の健康・医療介護」に関する記述が 292 件(28.1%)、「安全安心・平和」に関する記述が 228 件(21.9%)となっている。

以下では、問 16「あなたにとって不幸だと感じることや生活をしていくうえで不安だと感じること」の回答を、問 14 「あなたは、幸せだと感じますか」の質問に「1」と「2」と回答した《幸せだと感じない》と、「5」と「4」と回答した《幸せだと感じる》に分類して比較した。なお、《幸せだと感じない》の回答数は 169 件（回答者は 102 人）、《幸せだと感じる》の回答数は 938 件（回答者は 548 人）であった。

あなたにとって不幸だと感じることや生活をしていくうえで不安だと感じること　幸福実感別

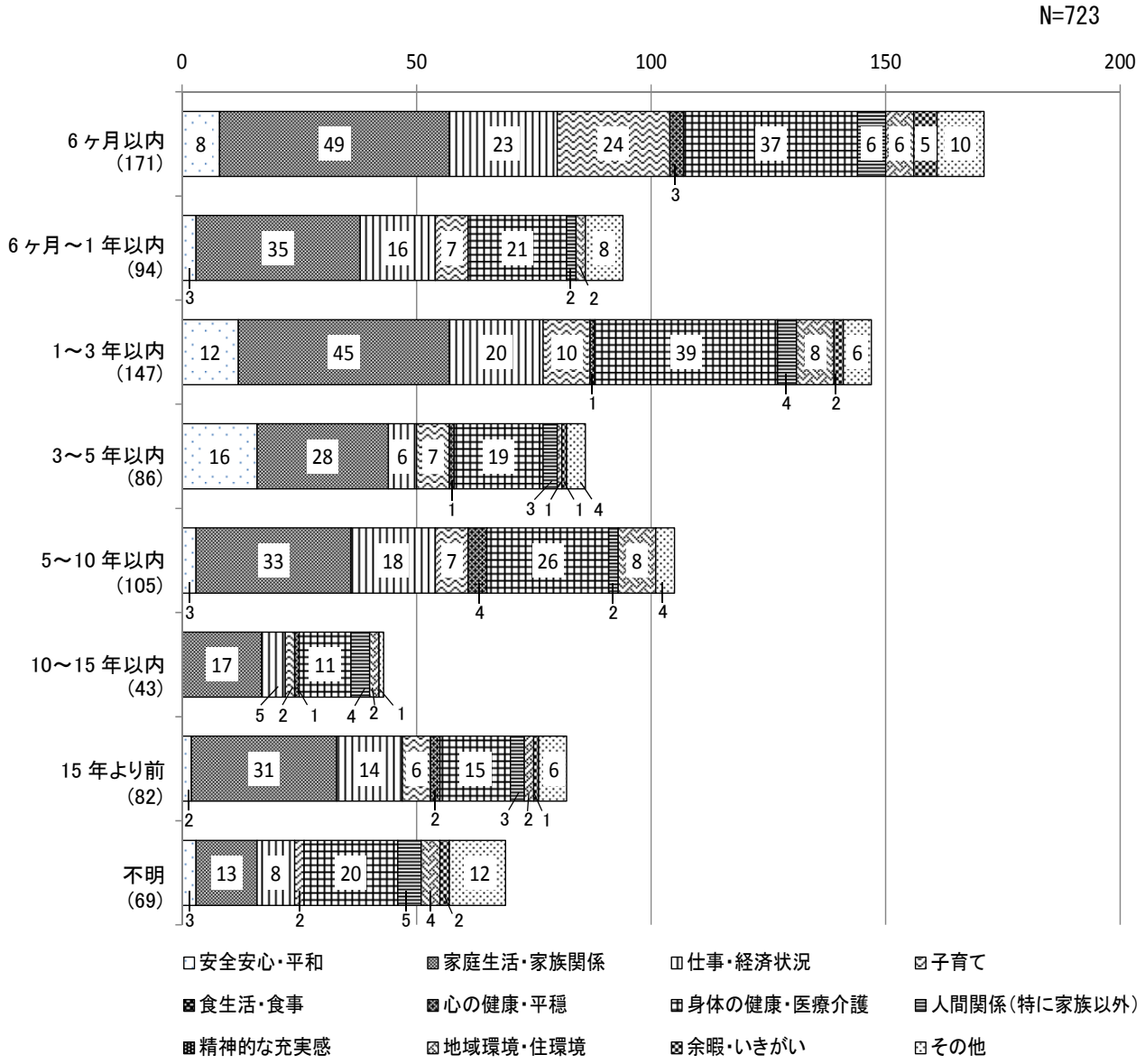


《幸せだと感じない》回答者のうち「仕事・経済状況」に関する記述は 45 件(44.1%)となっている。次いで、「身体の健康・医療介護」に関する記述が 39 件(38.2%)、「不測の事態（将来への不安）」に関する記述が 18 件(17.6%)となっている。

《幸せだと感じる》回答者のうち「仕事・経済状況」に関する記述は 169 件(30.8%)となっている。次いで、「安全安心・平和」に関する記述が 149 件(27.2%)、「身体の健康・医療介護」に関する記述が 145 件(26.5%)となっている。

（３）現在のあなたの人生に影響を与えるような出来事

問17　現在のあなたの人生に影響を与えるような出来事は、いつ起きましたか？
どのような出来事がありましたか？それによってどう感じましたか？



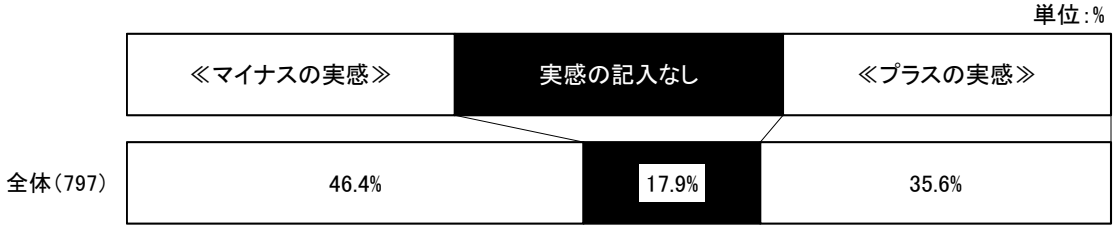
現在のあなたの人生に影響を与えるような出来事について、その内容を 12 のカテゴリー(その他含む)に、出来事が起こった時期を 7 期間に分類して集計を行った。出来事の内容によっては複数のカテゴリーにあてはまる場合があるため、回答数は 797 件(回答者は 723 人)であった。

このうち、時期は「6 か月以内」の出来事が 171 件と最も多く、回答者の 23.7%を占めている。次いで「1～3 年以内」の出来事が 147 件(20.3%)と多くなっている。

内容については、起こった時期を問わず、「家庭生活・家族関係」に関することが 251 件(34.7%)と最も多く、次いで「身体の健康・医療介護」に関することが 188 件(26.0%)と多くなっている。

また、「その出来事によってどう感じましたか」と聞いたところ「悲しかった」「怖くなった」「不安を感じた」などネガティブに感じたと回答した≪マイナスの実感≫が 46.4%(回答数 370 件、回答者 349 人)となっており、「嬉しかった」「楽しかった」「安心した」などポジティブに感じたと回答した≪プラスの実感≫の 35.6%(回答数 284 件、回答者 262 人)を上回っている。なお、実感がプラス、マイナスのどちらにも含まれない回答や両方の実感が含まれる回答については、「実感の記入なし」とした。

現在のあなたの人生に影響を与えるような出来事によってどう感じたか(回答数)

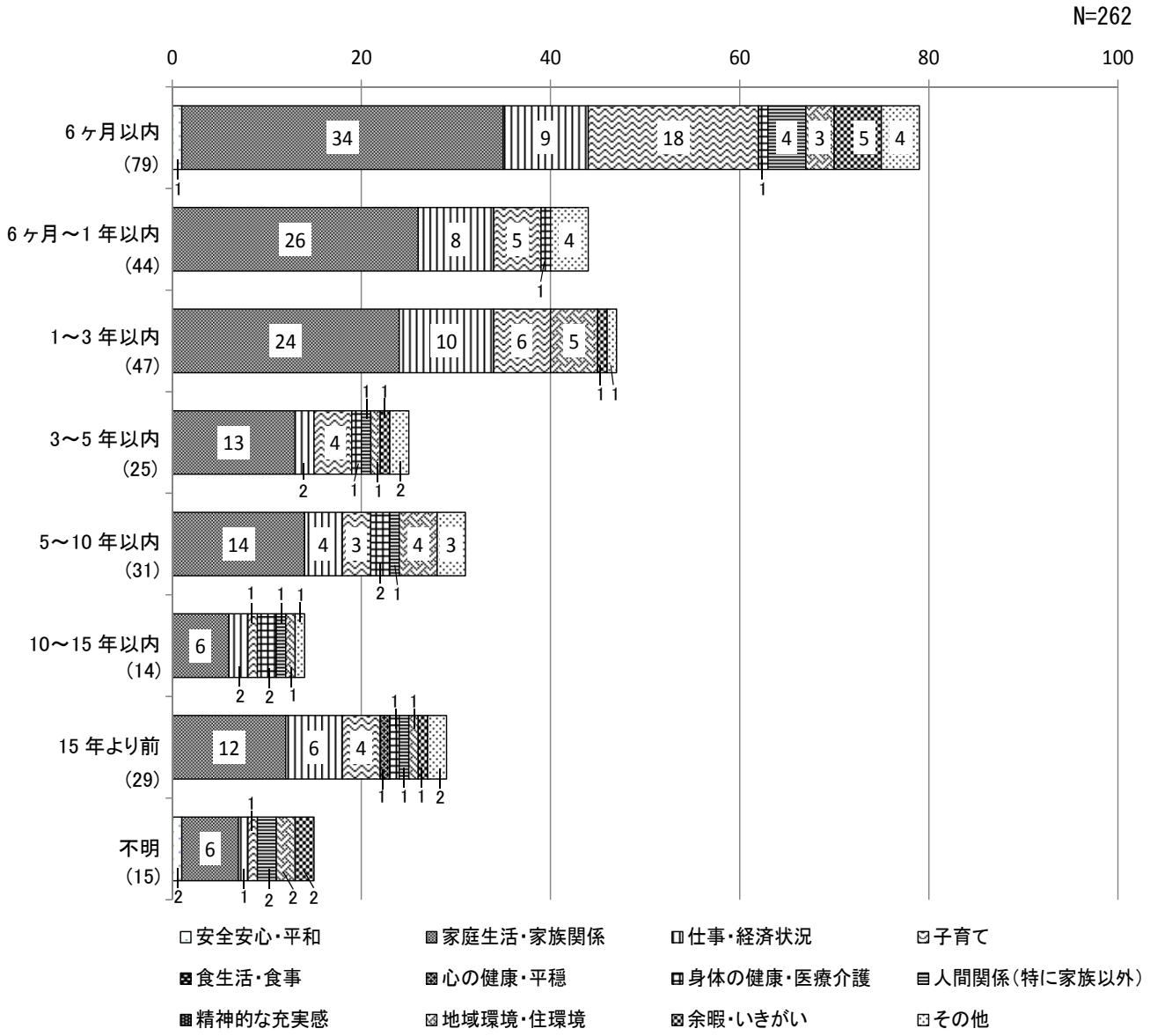


実感		カテゴリー											
		安全安心・平和	家庭生活・家族関係	仕事・経済状況	子育て	食生活・食事	心の健康・平穏	身体の健康・医療介護	人間関係(特に家族以外)	精神的な充実感	地域環境・住環境	余暇・いきがい	その他
プラスの実感(n=284)	回答数	2	135	42	42	0	1	8	10	0	17	10	17
	回答率	0.8%	51.5%	16.0%	16.0%	0.0%	0.4%	3.1%	3.8%	0.0%	6.5%	3.8%	6.5%
マイナスの実感(n=370)	回答数	35	86	54	16	0	9	130	11	0	11	1	17
	回答率	10.0%	24.6%	15.5%	4.6%	0.0%	2.6%	37.2%	3.2%	0.0%	3.2%	0.3%	4.9%
実感の記入なし(n=143)	回答数	10	30	14	7	0	2	50	8	0	5	0	17
	回答率	7.4%	22.2%	10.4%	5.2%	0.0%	1.5%	37.0%	5.9%	0.0%	3.7%	0.0%	12.6%
全体(n=797)	回答数	47	251	110	65	0	12	188	29	0	33	11	51
	回答率	6.5%	34.7%	15.2%	9.0%	0.0%	1.7%	26.0%	4.0%	0.0%	4.6%	1.5%	7.1%

以下では、出来事の内容を≪プラスの実感≫と≪マイナスの実感≫に分類して比較した。

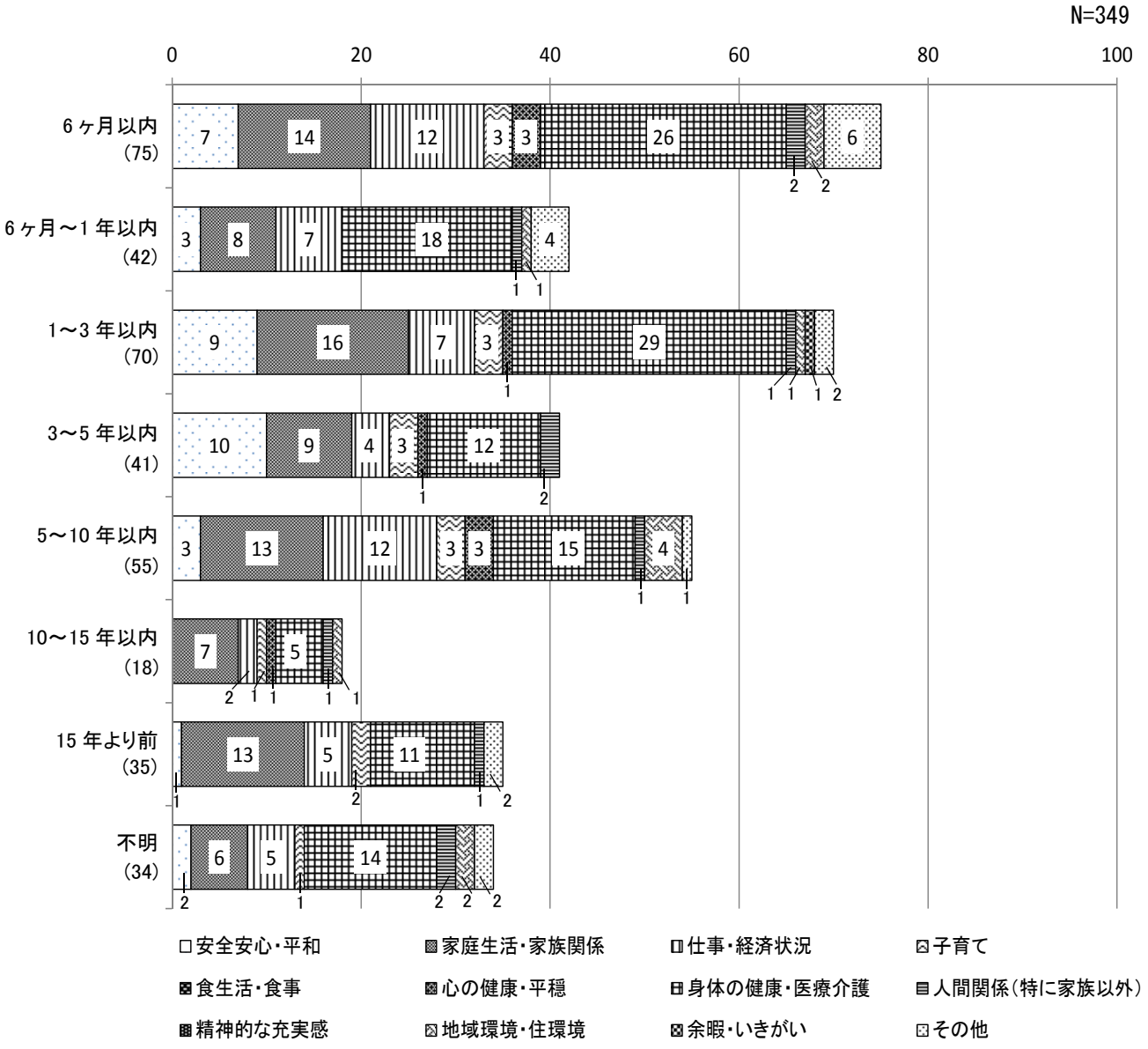
≪プラスの実感≫を得た出来事(回答数 284 件、回答者 262 人)について、起こった時期とその内容をみると、時期は「6 か月以内」が 79 件(回答数の 30.2%)と多く、内容については「家庭生活・家族関係」に関することが 135 件(回答数の 51.5%)と多くなっている。

人生に影響を与える出来事　≪プラスの実感≫



≪マイナスの実感≫を得た出来事(回答数 370 件、回答者 349 人)について、起こった時期とその内容をみると、時期は「6 か月以内」が 75 件(回答数の 21.5%)と多く、内容については「身体の健康・医療介護」に関することが 130 件(回答数の 37.2%)と多なっている。

人生に影響を与える出来事　≪マイナスの実感≫



Ⅳ　調査票

平成 26 年度荒川区民総幸福度（GAH）に関する区民アンケート調査ご協力のお願い

皆様におかれましては、日頃から区政にご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

荒川区では、だれもが幸せを実感できるまち「幸福実感都市あらかわ」の実現を目指して、荒川区民総幸福度（グロス・アラカワ・ハッピネス：ＧＡＨ）の取り組みを進めています。荒川区民総幸福度（ＧＡＨ）とは、区民の皆様がどれだけ幸せを感じているかを測る指標を作成し、それに基づき、よりよい区政につなげていくものです。

昨年度から、区民の皆様が日々の生活のなかで感じていることや地域について実感していることなどを伺わせていただき、区における施策の充実等につなげていこうとするアンケート調査を実施し、結果は以下の荒川区ホームページ内でも公表しています。

（http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kusei/chosa/GAH_Q.html）

調査は、住民基本台帳から無作為に抽出した 4,000 名の方に調査票を郵送して行います。大変お手数をおかけいたしますが、調査結果は区民サービス向上のための貴重な資料となります。ぜひ、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、調査は無記名で、お答えいただいた内容はすべて統計的に処理するとともに、皆様のご意見などを本調査の目的以外に使用することや、その内容が外部に流出することは決してありませんのでご安心ください。

平成２６年７月

荒川区長　**西 川　太 一 郎**

回答は、《**郵送**》または《**インターネット（電子申請）**》から行うことができます。

いずれかの方法で、**平成26年8月5日（火）までに**、返信してください。

❑ **郵送でご回答いただける場合**

同封した返信用封筒に調査票を入れて、郵便ポストにご投かんください。（切手は不要です）

❑ **インターネット（電子申請）でご回答いただける場合**　※詳細は 3 ページ以降をご覧ください。

次の①か②の方法で回答ページにアクセスしていただき、調査票の表紙に記載されている利用者ＩＤとパスワードを入力して、手順に沿って回答してください。

※インターネットでご回答いただける場合には、郵送での調査票の返信は不要です。

①荒川区ホームページ（**http://www.city.arakawa.tokyo.jp/**）にアクセスし、トップページの下部にある 荒川区民総幸福度GAHに関するアンケート調査 をクリックしてください。

②携帯電話・スマートフォンの場合は、右記の QR コードを読み取り、アクセスしてください。

ＱＲコード⇒

担　当／荒川区 総務企画部 総務企画課　［受付時間/月～金　8：30～17：15］

電話　03-3802-3111　内線２１１２

委託先／株式会社シオ政策経営研究所　［受付時間/月～金 10：00～18：00］

電話　03-3351-4161　担当　三宅、遠藤

回答に当たってのお願い

① 回答は、必ずご本人がご記入くださるようお願いいたします。
② 郵送による回答の場合には、ご記入の際、濃い鉛筆か、黒又は青のボールペン・万年筆をお使いください。[インターネット(電子申請)から回答いただける場合は、3 ページ以降をご覧ください]
③ 次の回答例に従ってお答えください。

■５段階で評価していただく質問の回答例

問□　次の(1)から(2)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの１つに○を付けてください。**（○はそれぞれ１つずつ）**

	まったく感じない → 大いに感じる					わからない
(1)体を動かしたり運動したりすることができていると思いますか？ ※体を動かしたり運動したりすることには、スポーツだけでなく、散歩や階段の利用なども含みます。	1	2	③	4	5	0
(2)健康的な食生活を送ることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	⓪

各設問に対し、あなたの感じ方の度合いに応じて、１から５までの数字どれか１つに○印を付けてください。１が「まったく感じない」、５が「大いに感じる」となります。
わからない場合は、０の「わからない」にのみ○印を付けてください。

■重要だと思う順に項目を選択していただく質問の回答例

問□　あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を□の中に記入してください。

第１位 **1**　　第２位 **3**　　第３位 **6**

選択項目

1　興味・関心のあることに取り組むことができていること
2　生涯にわたって学習できる環境があること
3　地域の文化や特色に愛着や誇りを感じること
4　地域の人との交流があること
5　地域に頼れる人がいること
6　文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気が地域にあること

上記は、最も重要だと思う「1　興味・関心のあることに取り組むことができていること」の番号を第１位の□に、２番目に重要だと思う「3　地域の文化や特色に愛着や誇りを感じること」の番号を第２位の□に、３番目に重要だと思う「6　文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気が地域にあること」の番号を第３位の□に記入した例です。

■順位を付けていただく質問の回答例

問□　次の6つの分野（Ⅰ～Ⅵ）について、あなたの幸せにとって重要だと思う順に、記入欄に順位（1～6位）を記入してください。

分野	概要	記入欄
Ⅰ　健康･福祉	心や体の健康、健康を維持するための環境、福祉サービスなどについて	**1**
Ⅱ　子育て･教育	家庭における子育て、子どもの知識･技能や社会性等の成長、地域の子育て環境などについて	**5**
Ⅲ　産業	収入やワークライフバランス（仕事と生活の調和）、地域経済・まちの魅力などについて	**3**
Ⅳ　環境	バリアフリーの状況、交通の便、まちなみの良さ、快適さ、地球環境に配慮した生活などについて	**4**
Ⅴ　文化	余暇、生涯学習環境、地域文化への愛着や地域交流などについて	**6**
Ⅵ　安全･安心	犯罪・事故・災害に対する安全や安心などについて	**2**

上記は、「Ⅰ　健康・福祉」が最も重要で、２番目に「Ⅵ　安全・安心」、３番目に「Ⅲ　産業」、４番目に「Ⅳ　環境」、５番目に「Ⅱ　子育て・教育」、６番目に「Ⅴ　文化」を重要だと思っている場合の記入例です。

■回答を１つだけ選択していただく質問の回答例

問□　あなたの年齢は次のうちどれですか。**（○は１つだけ）**

1	20～24 歳	2	25～29 歳	3	30～34 歳	4	35～39 歳
5	40～44 歳	(6)	45～49 歳	7	50～54 歳	8	55～59 歳
9	60～64 歳	10	65～69 歳	11	70 ～74 歳	12	75～79 歳
13	80 歳以上						

例えば、年齢が４７歳の場合は、６に○印を付けてください。

インターネット（電子申請）での回答に関する注意事項

① 回答は、あらかじめ設けてある選択肢の中から当てはまるものを選択してください。
なお、「その他」を選ばれた場合は、「その他欄」にその内容を具体的にご記入ください。

② 質問に該当する方のみにご回答いただく質問もありますが、その場合は説明文に従ってお答えください。

③ 携帯電話・スマートフォン・パソコンのブラウザの「戻る」機能を使用すると、正常な回答ができないため、使用しないようお願いします。

④ 調査票入力画面の「保存」ボタンは使用できません。

⑤ セキュリティー確保のため、調査票画面を開いてから 60 分で調査画面への接続が切れる仕組みになっておりますので、時間内に回答くださるようお願いします。

⑥ 全ての回答が終わりましたら、「入力確認」ボタンを、確認が済みましたら「送信」ボタンを選択してください。到達確認（到達番号・確認番号・到達日時が表示される）の画面が表示されましたら、回答は終了です。

⑦ **平成２６年８月５日（火）**までに回答を送信してください。
（インターネットで回答いただける場合には、調査票の郵送による返信は不要です）

⑧ **インターネットへの接続料金は利用者様のご負担となります。**

❑　調査画面へのアクセス方法

携帯電話・スマートフォンの場合

ＱＲコード

① 右記の「ＱＲコード」を読み取ると、利用者ＩＤとパスワードを入力する画面が開きます。
「ＱＲコード」を読み取ることが出来ない場合は、下記ＵＲＬを入力してください。

https://www.e-tetsuzuki99.com/eap-mobile/Entrance.do?command=APPLY&lcd=131181&pkgId=13118_1311_K

［ご注意］http://ではなく、https://からはじまります。
改行せずに続けて入力ください。

② ログイン画面が表示されますので　調査票の表紙に記載されている利用者ＩＤとパスワードを入力して、「**ログイン**」ボタンを選択してください。

③ 入力画面が表示されますので、順に回答をしてください。
※ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないようお願いします。
※入力画面の「保存」ボタンは使用できません。

④ **全ての回答が終わりましたら、**画面の下に表示される「**入力確認へ**」のボタンを選択してください。

⑤ 内容の確認が済みましたら、「**送信**」ボタンを選択して、回答を送信してください。
到達確認の画面が表示されましたら、送信完了です。

パ ソ コ ンの場合

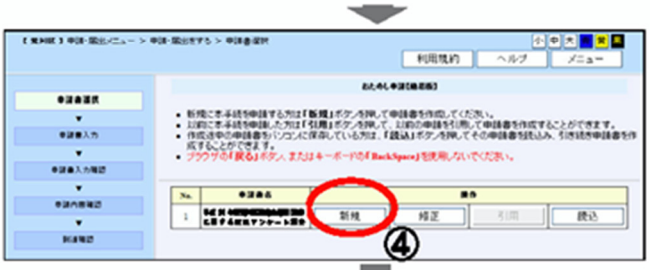
① 荒川区ホームページ(**http://www.city.arakawa.tokyo.jp/**)にアクセスしてください。

トップページの下部にある「関連サイト」の「荒川区民総幸福度(GAH)に関する区民アンケート調査」のボタン 荒川区民総幸福度GAH に関するアンケート調査 を選択してください。

② 回答手続きの案内画面が表示されますので「**電子申請を開始する**」ボタンを選択してください。

③ ログイン画面が表示されますので　<u>調査票の表紙</u>に記載されている<u>**利用者ＩＤ**</u>と<u>**パスワード**</u>を入力して、「**ログイン**」ボタンを選択してください。

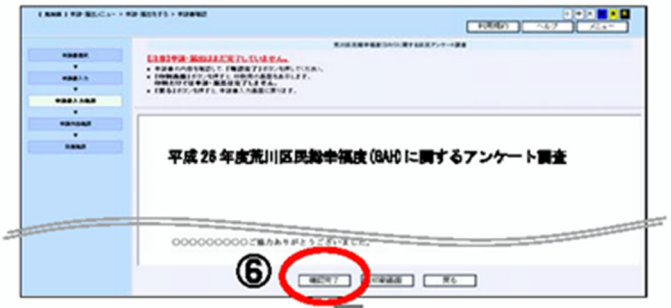
④ 「荒川区民総幸福度(GAH)に関する区民アンケート調査」の画面が表示されます。「**新規**」ボタンを選択してください。



⑤ 入力画面が表示されますので、順に回答をしてください。
※ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないようお願いします。
※入力画面の「保存」ボタンは使用できません。

全ての回答が終わりましたら、
画面の左下に表示される「**入力完了**」ボタンを選択してください。

⑥ 入力確認画面が表示されますので、回答内容を確認し、「**確認完了**」ボタンを選択してください。



⑦ 「**送信**」ボタンを選択して、回答を送信してください。

⑧ 送信を確認するメッセージが表示されますので「ＯＫ」ボタンを選択してください。

到達確認の画面が表示されましたら、送信完了です。

平成 26 年度荒川区民総幸福度（GAH）に関する区民アンケート調査

調 査 票

平成２６年８月５日（火）までにご返信をお願いします

■インターネット（電子申請）でご回答いただける場合には、以下の利用者ＩＤとパスワードを入力して、ご回答ください。

（すべて半角英数）

利用者ＩＤ

パスワード

※パスワードは、英小文字１文字と数字５文字（計６文字）です。

※この利用者ＩＤとパスワードは、インターネット（電子申請）により本調査の回答を行うためのものであり、個人を特定するためのものではありません。

Ⅰ　健康・福祉の分野についておたずねします

問1　　次の(1)から(9)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの 1 つに○を付けてください。**（○はそれぞれ 1 つずつ）**

	まったく感じない → 大いに感じる					わからない
(1)体を動かしたり運動したりすることができていると思いますか？ ※体を動かしたり運動したりすることには、スポーツだけでなく、散歩や階段の利用なども含みます。	1	2	3	4	5	0
(2)健康的な食生活を送ることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(3)体を休めることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(4)孤立感や孤独感を感じますか？	1	2	3	4	5	0
(5)家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(6)心が安らぐ時間を持つことができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(7)お住まいの地域に、安心してかかることができる医療機関（病院や薬局など）が充実していると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(8)お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか？ ※福祉の充実とは、高齢者の介護施設や障がい者の生活支援施設といった施設の数や福祉サービスの質の充実などを指します。	1	2	3	4	5	0
(9)心身ともに健康的な生活を送ることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0

問2　あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を□の中に記入してください。

第１位 □　　第２位 □　　第３位 □

選択項目

1　体を動かしたり運動したりできること

2　健康的な食生活を送れること

3　体を休めることができること

4　孤立感や孤独感がないこと

5　自分の役割があること

6　心が安らぐ時間を持てていること

7　医療機関（病院や薬局など）が地域に充実していること

8　高齢者や障がい者への福祉が地域に充実していること

次の質問にお進みください⟶

Ⅱ　子育て・教育の分野についておたずねします

18 歳未満のお子さん（同居・別居問わず）がいらっしゃる方は、問 3 にお進みください。

18 歳未満のお子さん（同居・別居問わず）がいらっしゃらない方は、問 5 にお進みください。

問3　次の（1）から（8）までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの 1 つに○を付けてください。**（○はそれぞれ１つずつ）**

	まったく感じない → 大いに感じる					わからない
（1）お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると思いますか？	1	2	3	4	5	0
（2）お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思いますか？	1	2	3	4	5	0
（3）親子の間でコミュニケーションがとれていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
（4）あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力があると感じますか？ ※ここでの家族には、配偶者、ご自身及び配偶者の親、親類などを含み、同居しているか否かは問いません。	1	2	3	4	5	0
（5）お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設など（提供しているのが、民間か行政かを問わず）が充実していると思いますか？	1	2	3	4	5	0
（6）お住まいの地域に、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると感じますか？	1	2	3	4	5	0
（7）自分が望む子育てができるような環境があると感じますか？ ※ここでの環境には、子育てに関する家族や地域、会社のサポート、社会制度などを含みます。	1	2	3	4	5	0
（8）お子さんが健やかに成長していると感じますか？	1	2	3	4	5	0

（※問 4 は 18 歳未満のお子さんがいらっしゃる方のみ、お答えください。それ以外の方は問 5 にお進みください）

問4　あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を□の中に記入してください。

第１位 □　　第２位 □　　第３位 □

選択項目

1　子どもが規則正しい生活習慣を身に付けていること

2　子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること

3　親子のコミュニケーションがとれていること

4　子育てに関する家族の理解・協力があること

5　子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが地域に充実していること

6　子育て家庭に対して理解・協力する雰囲気が地域にあること

7　自分が望む子育てができるような環境があること

次の質問にお進みください→

Ⅲ　産業の分野についておたずねします

問5　次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの 1 つに○を付けてください。**（○はそれぞれ 1 つずつ）**

	まったく感じない → 大いに感じる					わからない
(1)生活を送るために必要な収入を得ていくことに不安を感じますか？	1	2	3	4	5	0
(2)仕事と生活とのバランスが取れていると感じますか？ ※専業の主婦･主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。	1	2	3	4	5	0
(3)仕事に、やりがいや充実感を感じますか？ ※専業の主婦･主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。	1	2	3	4	5	0
(4)荒川区の企業(お店や町工場など)は元気で活力があると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(5)お住まいの地域での買い物が便利だと思いますか？	1	2	3	4	5	0
(6)荒川区は、区外から人が訪れたくなる魅力のあるまちだと思いますか？	1	2	3	4	5	0
(7)経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活を送ることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0

問6　あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を□の中に記入してください。

第１位 □　　第２位 □　　第３位 □

選択項目

1　生活を送るために必要な収入があること
2　仕事と生活とのバランスが取れていること
3　仕事にやりがいや充実感があること
4　まちの企業(お店や町工場など)が元気で活力があること
5　地域での買い物が便利なこと
6　まちに区外から人が訪れたくなる魅力があること

Ⅳ　環境の分野についておたずねします

問7　次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの 1 つに○を付けてください。**（○はそれぞれ１つずつ）**

	まったく感じない → 大いに感じる					わからない
(1)お住まいの地域の商業施設や公共施設が、バリアフリーの面から、だれもが使いやすいと思いますか？ ※バリアフリーとは、障がい者や高齢者が生活をする上で支障がないよう、建物の段差等を解消することを指します。	1	2	3	4	5	0
(2)お住まいの地域には、困っている人を見かけた時に、声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気があると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(3)お住まいの地域は交通の便が良いと感じますか？ ※ここでの交通には、交通機関、自転車、自動車や徒歩での移動などを含みます。	1	2	3	4	5	0
(4)お住まいの地域のまちなみ(景観･緑など)は良いと感じますか？	1	2	3	4	5	0
(5)お住まいの地域で、生活する上での不快さを感じますか？ ※ここでの不快さには、放置自転車、ポイ捨てなどを含みます。	1	2	3	4	5	0
(6)あなたは、節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思いますか？	1	2	3	4	5	0
(7)お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じますか？	1	2	3	4	5	0

問8　あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を□の中に記入してください。

第１位 □　　第２位 □　　第３位 □

選択項目

1　地域の商業施設や公共施設が、だれでも使いやすいこと
2　困った人に声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気が地域にあること
3　地域の交通の便が良いこと
4　地域のまちなみ(景観･緑など)が良いこと
5　地域に放置自転車やポイ捨てなどによる不快さがないこと
6　節電やごみの減量など地球環境に配慮した生活をすること

Ⅴ　文化の分野についておたずねします

問9　次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの 1 つに○を付けてください。**（○はそれぞれ 1 つずつ）**

	まったく感じない → 大いに感じる					わからない
(1)興味・関心のあることに取り組むことができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(2)生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか？ ※生涯にわたって学習できる環境とは、図書館や学習施設、スポーツ施設など、だれもが利用できる施設が整備され、学びやスポーツなどができるような環境のことを指します。	1	2	3	4	5	0
(3)荒川区の文化や特色に愛着や誇りを感じますか？	1	2	3	4	5	0
(4)お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(5)お住まいの地域に頼れる人がいると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(6)お住まいの地域には、文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気があると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(7)充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送れていると感じますか？	1	2	3	4	5	0

問10　あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を□の中に記入してください。

第１位 □　　第２位 □　　第３位 □

選択項目

1　興味・関心のあることに取り組むことができていること
2　生涯にわたって学習できる環境があること
3　地域の文化や特色に愛着や誇りを感じること
4　地域の人との交流があること
5　地域に頼れる人がいること
6　文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気が地域にあること

Ⅵ　安全･安心の分野についておたずねします

問11　次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの 1 つに○を付けてください。**（○はそれぞれ１つずつ）**

	まったく感じない → 大いに感じる					わからない
(1)お住まいの地域で、犯罪への不安を感じますか？	1	2	3	4	5	0
(2)お住まいの地域で、自動車や自転車などの交通事故の危険を感じますか？	1	2	3	4	5	0
(3)家庭や学校･職場などで、転倒、転落、落下物などの危険を感じますか？	1	2	3	4	5	0
(4)災害(地震･火災･風水害)に対する備えを十分にしている安心感がありますか？	1	2	3	4	5	0
(5)災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(6)お住まいの地域は災害に強いと感じますか？	1	2	3	4	5	0
(7)お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じますか？	1	2	3	4	5	0

問12　あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を□の中に記入してください。

第１位 □　　第２位 □　　第３位 □

選択項目

1　犯罪への不安がないこと
2　交通事故の危険がないこと
3　転倒･転落･落下物などの危険がないこと
4　災害に対する備えがあること
5　災害時に近隣の人と助け合う関係があること
6　地域が災害に強いこと

Ⅰ～Ⅵすべての分野についておたずねします

問13　次の6つの分野（Ⅰ～Ⅵ）について、あなたの幸せにとって重要だと思う順に、記入欄に順位（1～6位）を記入してください。

分野	概要	記入欄
Ⅰ　健康・福祉	心や体の健康、健康を維持するための環境、福祉サービスなどについて	
Ⅱ　子育て・教育	家庭における子育て、子どもの知識・技能や社会性等の成長、地域の子育て環境などについて	
Ⅲ　産業	収入やワークライフバランス（仕事と生活の調和）、地域経済・まちの魅力などについて	
Ⅳ　環境	バリアフリーの状況、交通の便、まちなみの良さ、快適さ、地球環境に配慮した生活などについて	
Ⅴ　文化	余暇、生涯学習環境、地域文化への愛着や地域交流などについて	
Ⅵ　安全・安心	犯罪・事故・災害に対する安全や安心などについて	

問14　あなたは、幸せだと感じますか？あなたの実感に最も近いもの　1　つに○を付けてください。
（○は１つだけ）

まったく感じない				大いに感じる	わからない
1	2	3	4	5	0

問15　あなたの幸せにとって重要だと思うことは何ですか？次の欄に自由にご記入ください。

問16　あなたにとって不幸だと感じることや、生活をしていくうえで不安だと感じることがありましたら、次の欄に自由にご記入ください。

問17　現在のあなたの人生に影響を与えるような出来事があった方は、次の欄に自由にご記入ください。

記入例）

その出来事は、いつ起きましたか？		どのような出来事がありましたか？		それによってどう感じましたか？
○年前 ○か月前 ○日前	→	子どもが卒業した 就職が内定した 転倒して、怪我をした	→	安堵した 嬉しかった 怖くなった

その出来事は、いつ起きましたか？		どのような出来事がありましたか？		それによってどう感じましたか？
▼		▼		▼
	→		→	

あなたご自身についてお答えください

最後に、お答えいただいた「あなた」ご自身のことについておたずねします。

これまでお答えいただいたことを統計的に分析するために必要なものですので、ぜひ、ご記入ください。

問18　あなたの性別を教えてください。**（○は１つだけ）**

１　男性　　２　女性

問19　あなたの年齢は次のうちどれですか。**（○は１つだけ）**

１　20～24 歳　　２　25～29 歳　　３　30～34 歳　　４　35～39 歳

５　40～44 歳　　６　45～49 歳　　７　50～54 歳　　８　55～59 歳

９　60～64 歳　　10　65～69 歳　　11　70 ～74 歳　　12　75～79 歳

13　80 歳以上

問20　あなたが現在お住まいの地域はどこですか。**（○は１つだけ・[　　]内に丁目を記入）**

１　南千住[　　]丁目　　２　荒川[　　]丁目　　３　町屋[　　]丁目

４　東尾久[　　]丁目　　５　西尾久[　　]丁目　　６　東日暮里[　]丁目

７　西日暮里[　　]丁目

問21　あなたが荒川区にお住まいになって通算何年になりますか。**（○は１つだけ）**

１　1 年未満　　２　1～2 年　　３　3～4 年　　４　5～9 年

５　10～14 年　　６　15～19 年　　７　20 年以上

問22　あなたのお住まいは次のどれにあたりますか。**（○は１つだけ）**

１　持ち家（一戸建て）　　２　持ち家（集合住宅）

３　借家（一戸建て）　　４　借家（集合住宅）

５　寮・社宅　　６　その他（　　）

問23　あなたのご職業は次のうちどれですか。**（○は１つだけ）**

※複数の職がある場合は、主となるほうを選択してください。

１	自営業主 ※1	２	正規の職員、従業員
３	会社などの役員	４	労働者派遣事業所の派遣社員 ※2
５	家族従業者 ※3	６	パート、アルバイトなど ※4
７	学生	８	専業主婦、専業主夫
９	無職	10	その他（　　）

２～６：雇われている人

※1　自営業主とは、個人で事業を経営している人（農業などを含む）や自由業の人を指します。
※2　労働者派遣事業所の派遣社員とは、労働者派遣法に基づいて派遣されている人を指します。
※3　家族従事者とは、商店など自営業主の家族で、その自営業に従事している人を指します。
※4　パート、アルバイトなどには、契約社員、嘱託、非常勤職員なども含みます。

問24　問 23 で１～６とご回答された方におたずねします。
あなたが就業されている日の一日あたりの平均的な就業時間（休憩時間は除き、残業時間は含む）は、次のうちのどれですか。**（○は１つだけ）**

※複数の職がある場合は、合算した就業時間でお答えください。

１	4 時間未満	２	4～5 時間
３	6～7 時間	４	8～9 時間
５	10～11 時間	６	12 時間以上

問25　問 23 で「９ 無職」とご回答された方におたずねします。
現在の状況は次のどれに当たりますか。**（○は１つだけ）**

１	仕事を探している	２	仕事を探していない
３	その他（　　）		

問26　あなたに配偶者はいらっしゃいますか。**（○は１つだけ）**

１　現在、配偶者がいる（届出の有無に関わらず、お答えください）→問 27 にお進みください

２　結婚していたが、離婚･死別等で現在は配偶者がいない →問 28 にお進みください

３　結婚したことはない →問 28 にお進みください

問27　配偶者がいらっしゃる方におたずねします。
あなたの配偶者のご職業は次のうちどれですか。**（○は１つだけ）**
※複数の職がある場合は、主となるほうを選択してください。

1	自営業主 ※1	2	正規の職員、従業員
3	会社などの役員	4	労働者派遣事業所の派遣社員 ※2
5	家族従業者 ※3	6	パート、アルバイトなど ※4
7	学生	8	専業主婦、専業主夫
9	無職	10	その他（　　）

雇われている人

※1　自営業主とは、個人で事業を経営している人（農業などを含む）や自由業の人を指します。
※2　労働者派遣事業所の派遣社員とは、労働者派遣法に基づいて派遣されている人を指します。
※3　家族従事者とは、商店など自営業主の家族で、その自営業に従事している人を指します。
※4　パート、アルバイトなどには、契約社員、嘱託、非常勤職員なども含みます。

問28　あなたの世帯全体の年間収入は、ボーナスを含めておよそどのくらいですか。**（○は1つだけ）**
※社会保険料や所得税などを含めてお答えください。

1	100 万円未満	2	100 万円以上 200 万円未満
3	200 万円以上 400 万円未満	4	400 万円以上 600 万円未満
5	600 万円以上 800 万円未満	6	800 万円以上 1,000 万円未満
7	1,000 万円以上		

問29　あなたの家族構成は次のうちどれにあたりますか。**（○は１つだけ）**
※同居の状況についてお答えください。

1	一人暮らし	2	夫婦のみ
3	親・子（二世代家族）	4	親・子・孫（三世代家族）
5	その他（　　）		

問30　お子さんがいらっしゃる方におたずねします。
お子さんの年齢について、当てはまるものをすべて選んでください。
※例えば、0 歳と 2 歳のお子さんがいらっしゃる場合は「1」、1 歳と 6 歳のお子さんがいらっしゃる場合は、「1」と「3」を選択してください。同居･別居に関わらず、お答えください。

1	0～2 歳	2	3～5 歳	3	6～8 歳	4	9～11 歳
5	12～14 歳	6	15～17 歳	7	18～19 歳	8	20 歳以上

問31　外国人住民の皆様の意向や生活意識などを把握させていただくため、外国籍の方は次の欄に○をお付けいただきますようお願いします。

□

問32　外国籍の方におたずねします。
日本にお住まいになって通算何年になりますか。

1　1年未満　　2　1～2年　　3　3～4年

4　5～9年　　5　10年以上

以上でアンケートは終了です。ご協力いただき誠にありがとうございました。

以下のいずれかの方法で、平成26年8月5日(火)までに、返信してください。

❏ **郵送でご回答いただける場合**

同封した返信用封筒に入れて、郵便ポストにご投かんください。(切手は不要です)
黄色の冊子は返信不要です。

❏ **インターネット(電子申請)でご回答いただける場合**

次の①か②の方法で回答ページにアクセスしていただき、この調査票の表紙に記載されている利用者IDとパスワードを入力して、手順に沿って回答してください。
※インターネットで回答いただける場合には、郵送での調査票の返信は不要です。

①荒川区ホームページ(http://www.city.arakawa.tokyo.jp/)にアクセスして、トップページの下部にある 荒川区民総幸福度GAHに関するアンケート調査 をクリックしてください。

②携帯電話･スマートフォンの場合は、右記のQRコードを読み取り、アクセスしてください。

ＱＲコード⇒

平成２６年度荒川区民総幸福度（ＧＡＨ）に関する区民アンケート調査
≪集計結果≫

2015年（平成27年）3月発行

登録番号（２６）０１１７

発行：荒川区 総務企画部 総務企画課
東京都荒川区荒川2－2－3
電話 03－3802－3111（代表）